

DVE776

取扱説明書

◆ご使用方法 - 上級編 -

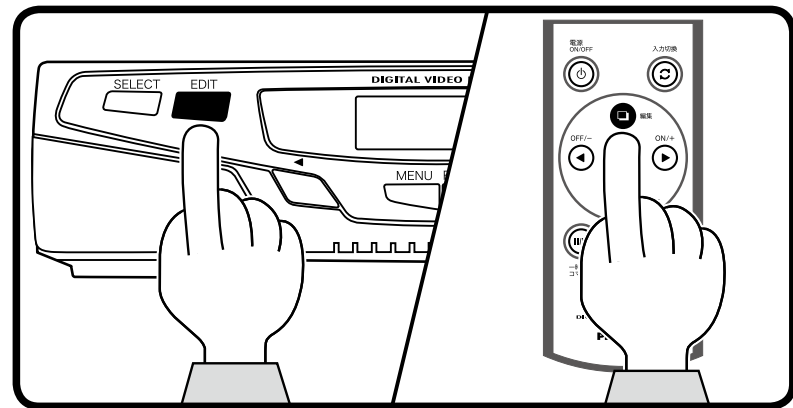
- メニュー機能を使いこなす ————— 11
- メニュー項目の流れ ————— 12
- メニュー項目の説明 ————— 13~44
- 全ての設定値を初期値に戻す ————— 45

ご使用方法 - 上級編 -

必ず基本編・応用編をご理解頂いてからご使用ください

メニュー機能を使いこなす

1. EDIT [編集] スイッチを押して「EDIT」を選択する。



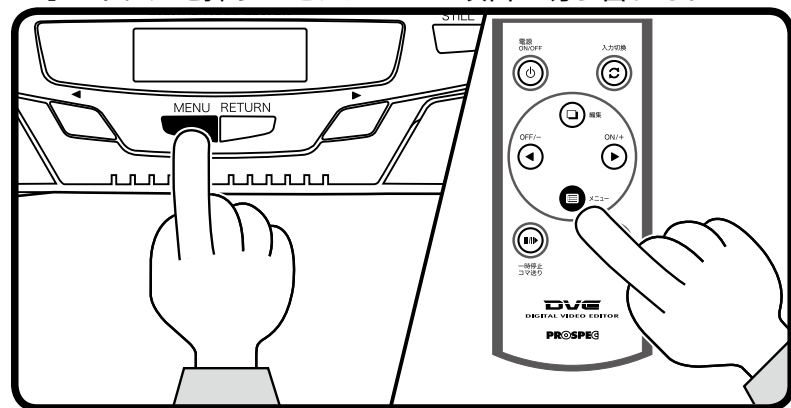
例) EDIT を選択



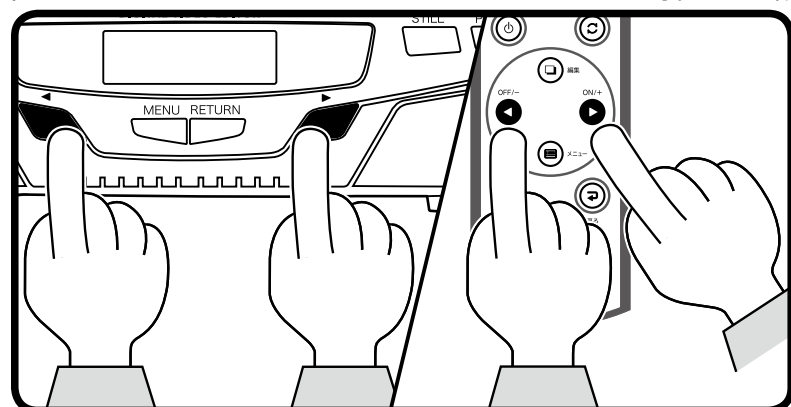
3秒後



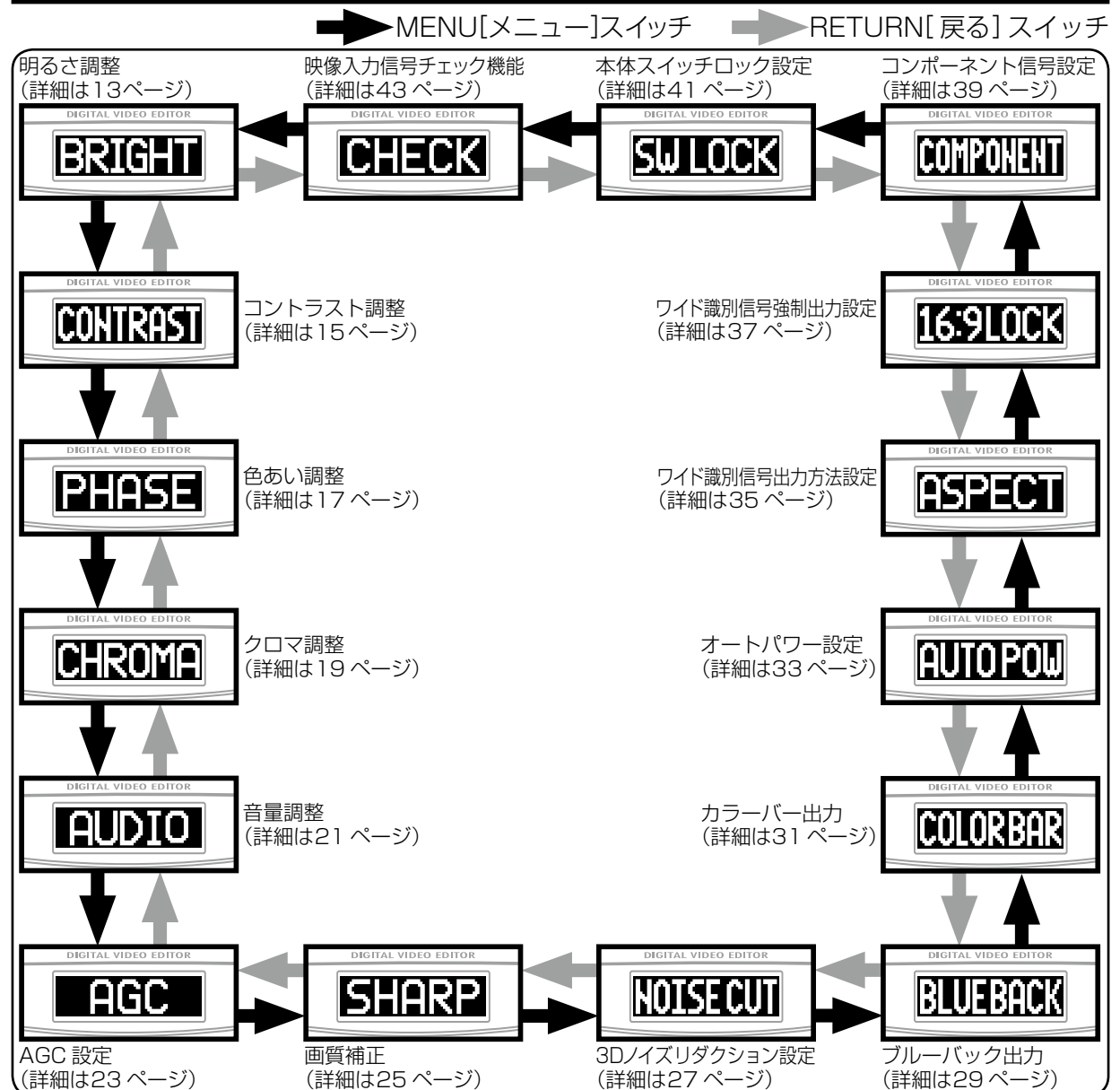
2. MENU [メニュー] スイッチを押すと、直前に選択していたメニュー項目が表示される。MENU [メニュー] スイッチを押すごとにメニュー項目が切り替わる。



3. ◀ [OFF/-] スイッチまたは ▶ [ON/+] スイッチを押して、表示しているメニュー項目の設定モードに切り替え、◀ [OFF/-] スイッチまたは ▶ [ON/+] スイッチを押して設定値を変更する。



メニュー項目の流れ



！ワンポイント！

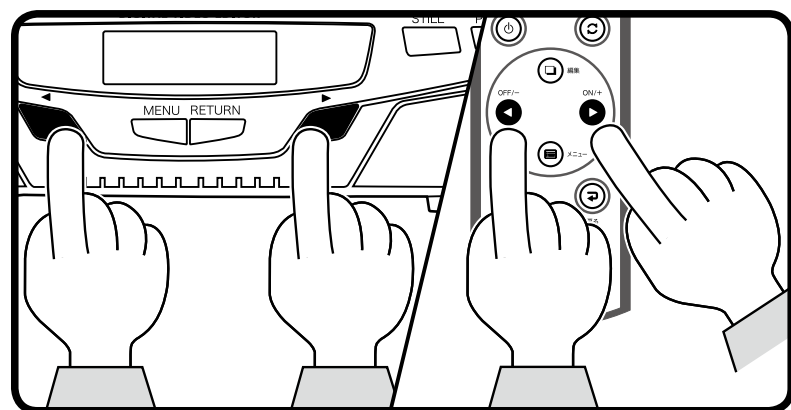
- ・直前に選択していたメニュー項目は記憶されています。通常表示中に◀ [OFF/-] スイッチまたは ▶ [ON/+] スイッチを押すことにより、直前に選択していたメニュー項目を表示、すぐに設定変更ができます。
- ・「THROU (スルー)」に設定しているとメニュー機能は使用できません。
- ・メニュー項目は、再生機器別 (入力 1 / 入力 2) に対して独立して設定できます。各再生機器によって微妙に異なる映像の色あいやコントラストなどを独立して設定しておくことができ便利です。
- ・ディスプレイにいずれかのメニュー項目が表示されているときに RETURN [戻る] スイッチを押すと、メニュー項目が逆回りに切り替わります。
- ・メニュー項目表示中にスイッチ操作をしない状態が5秒以上続くと、自動的に通常表示に戻ります。
- ・録画目的で入力した映像ソースをメニュー画面で調整した場合、調整された状態の映像ソースが録画されます。

メニュー項目の説明

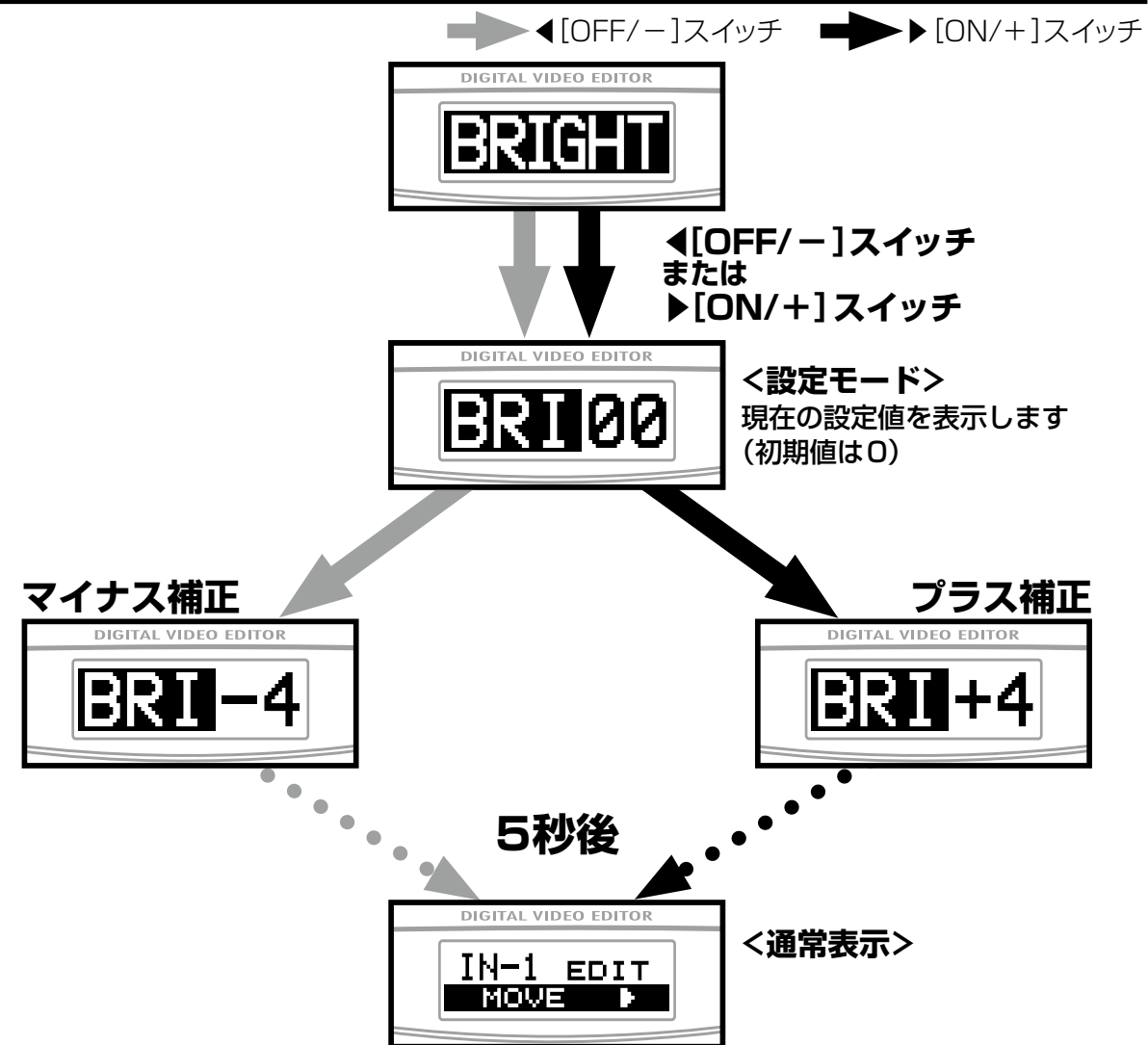
明るさ調整

[初期値:0] [調整範囲:-5~+5]

1. この項目を表示させるには、11~12ページをご覧ください。
2. ◀[OFF/-]スイッチまたは▶[ON/+]スイッチを押すと、表示しているメニュー項目の設定を変更することができます。



- 効果 果：入力した映像の輝度を調整して出力します。
- 使用用途：暗すぎるまたは明るすぎる映像を最適な明るさに調整できます。
- 調整方法： **プラス(+)**側に調整すると全体的に明るくなっていきます。
マイナス(-)側に調整すると全体的に暗くなっていきます。



明るさ調整-4 の表示	明るさ調整なし の表示	明るさ調整+4 の表示
DIGITAL VIDEO EDITOR BRI -4	DIGITAL VIDEO EDITOR BRI 00	DIGITAL VIDEO EDITOR BRI +4

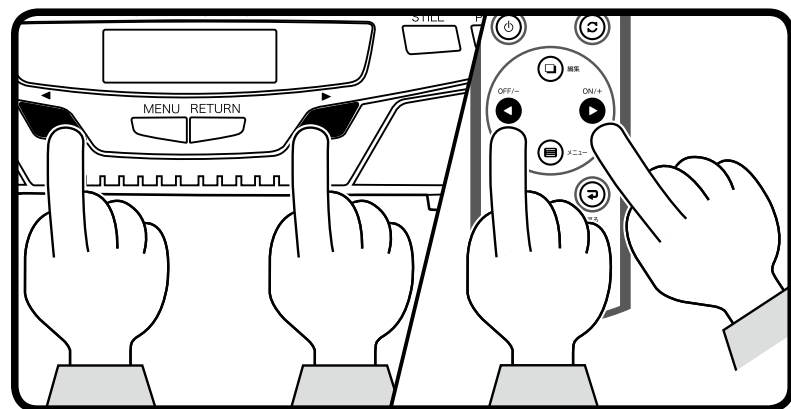
ご使用方法 - 上級編 -

必ず基本編・応用編をご理解頂いてからご使用ください

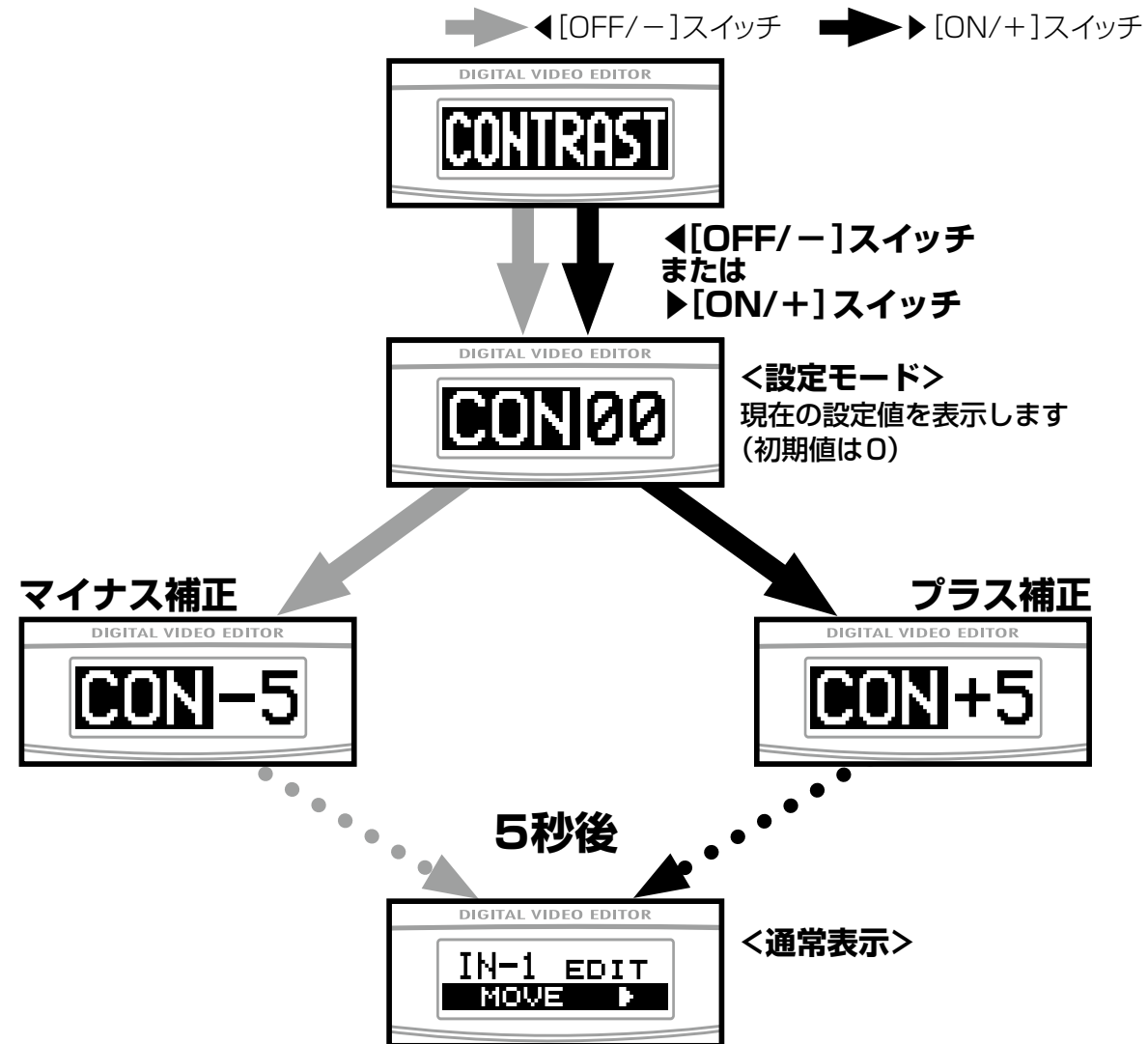
コントラスト調整

[初期値:0] [調整範囲:-5~+5]

1. この項目を表示させるには、11~12ページをご覧ください。
2. ◀[OFF/-]スイッチまたは▶[ON/+]スイッチを押すと、表示しているメニュー項目の設定を変更することができます。



- 効果 果：入力した映像の明暗比を調整して出力します。
- 使用用途：暗い部分と明るい部分の差が大きくまぶしく見える場合や、暗い部分と明るい部分の境目が分かりにくい場合に見やすい映像に調整できます。
- 調整方法： **プラス(+)**側に調整すると明るい部分がより明るくなっていきます。
マイナス(-)側に調整すると明るい部分が暗くなっていきます。



コントラスト調整-5 の表示	コントラスト調整なし の表示	コントラスト調整+5 の表示

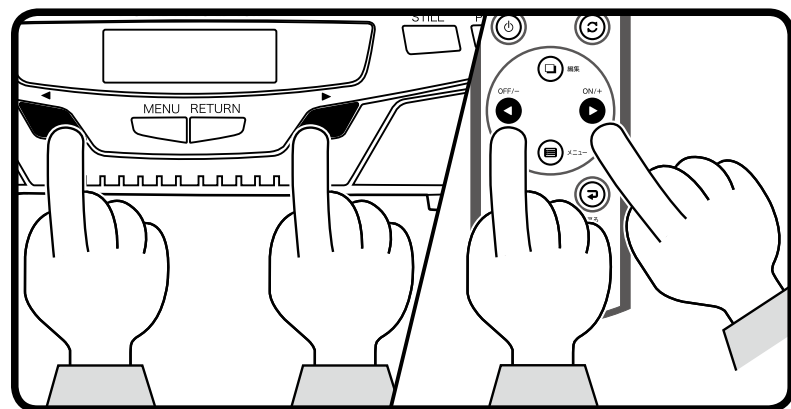
ご使用方法 - 上級編 -

必ず基本編・応用編をご理解頂いてからご使用ください

色あい調整

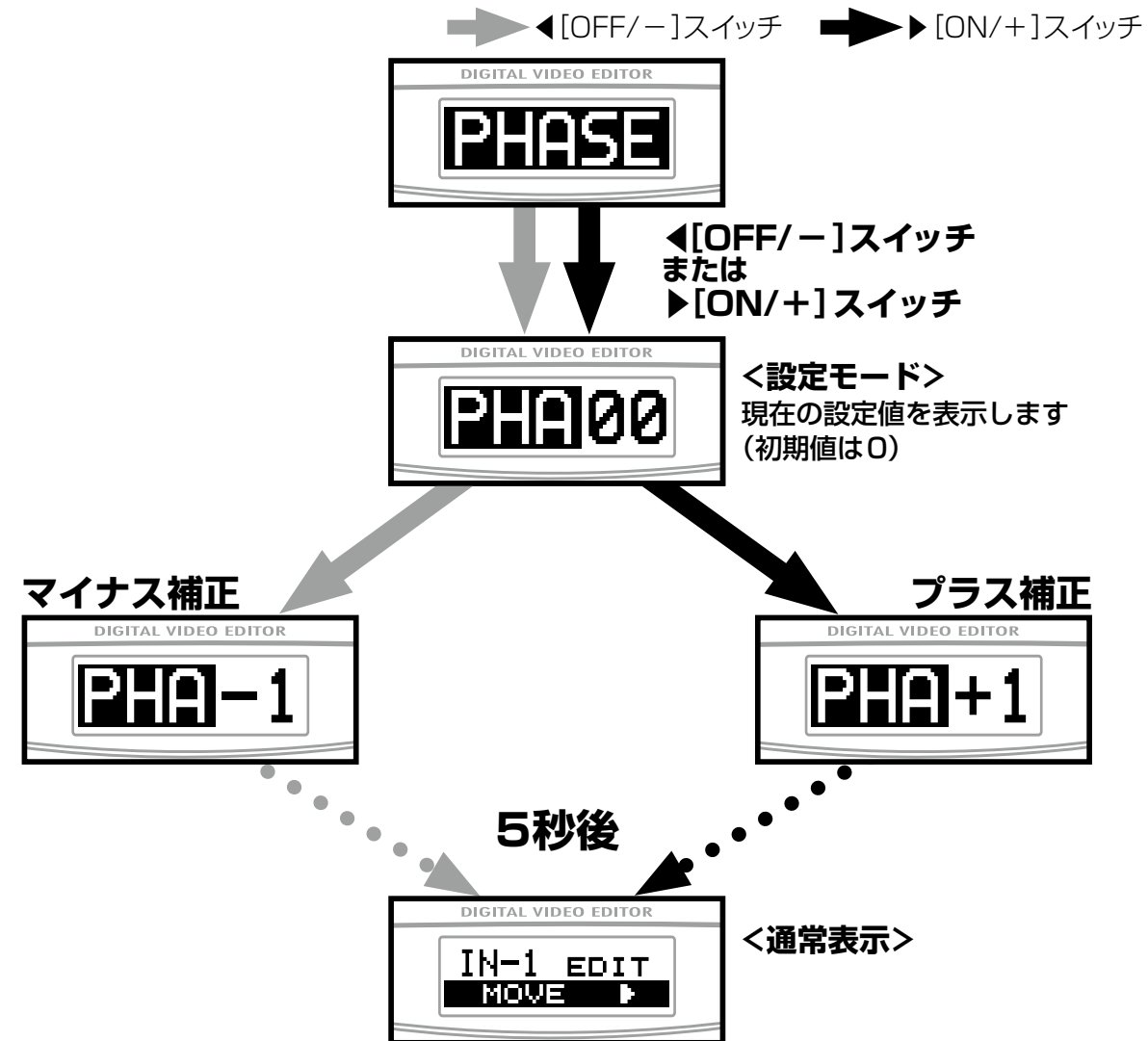
[初期値:0] [調整範囲:-5~+5]

1. この項目を表示させるには、11~12ページをご覧ください。
2. ◀[OFF/-]スイッチまたは▶[ON/+]スイッチを押すと、表示しているメニュー項目の設定を変更することができます。



- 効果 果：入力した映像の色バランスを調整して出力します。
- 使用用途：人肌の色などが不自然な場合、自然な色に調整できます。
- 調整方法： **プラス(+)**側に調整すると全体的に赤色に近づいていきます。
マイナス(-)側に調整すると緑色に近づいていきます。

⚠ 映像の白い部分と黒い部分は調整されません。



色あい調整-1 の表示	色あい調整なし の表示	色あい調整+1 の表示
DIGITAL VIDEO EDITOR PHA-1	DIGITAL VIDEO EDITOR PHA00	DIGITAL VIDEO EDITOR PHA+1

ご使用方法・基本編・

ご使用方法・応用編・

ご使用方法・上級編・

接続の前に

接続のしかた・基本編・

接続のしかた・応用編・

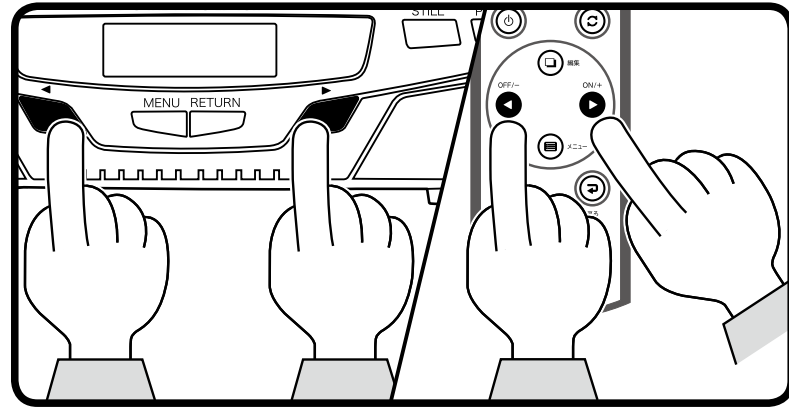
ご使用方法 - 上級編 -

必ず基本編・応用編をご理解頂いてからご使用ください

クロマ調整

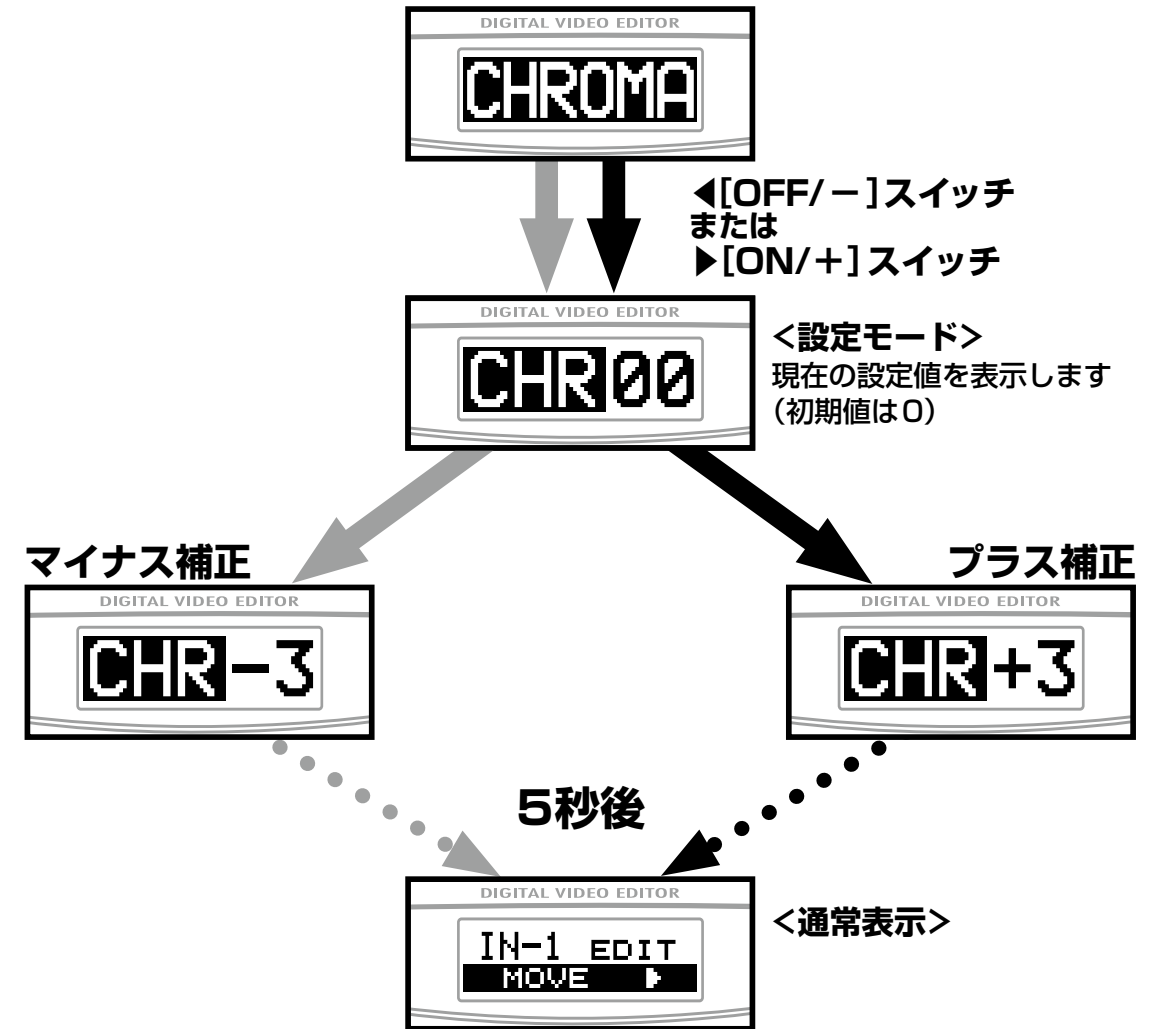
[初期値:0] [調整範囲:-5 ~ +5]

1. この項目を表示させるには、11~12ページをご覧ください。
2. ◀[OFF/-]スイッチまたは▶[ON/+]スイッチを押すと、表示しているメニュー項目の設定を変更することができます。



- 効果 果：入力した映像の色の濃さを調整して出力します。
- 使用用途：色あせた古いビデオテープの映像や色の濃すぎる映像の色濃度を調整できます。
- 調整方法： **プラス(+)**側に調整すると全体的に色が濃くなっていきます。
マイナス(-)側に調整すると色が薄くなるるとともに白黒映像に近づいていきます。

▶◀[OFF/-]スイッチ ◀▶[ON/+]スイッチ



クロマ調整-3 の表示	クロマ調整なし の表示	クロマ調整+3 の表示
DIGITAL VIDEO EDITOR CHR-3	DIGITAL VIDEO EDITOR CHR00	DIGITAL VIDEO EDITOR CHR+3

ご使用方法・基本編・
ご使用方法・応用編・
ご使用方法・上級編・
接続の前に
接続のしかた・基本編・
接続のしかた・応用編・

ご使用方法・基本編・
ご使用方法・応用編・
ご使用方法・上級編・
接続の前に
接続のしかた・基本編・
接続のしかた・応用編・

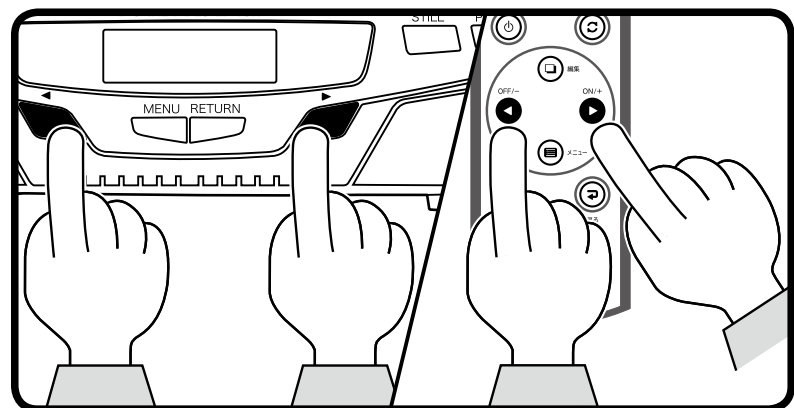
ご使用方法 - 上級編 -

必ず基本編・応用編をご理解頂いてからご使用ください

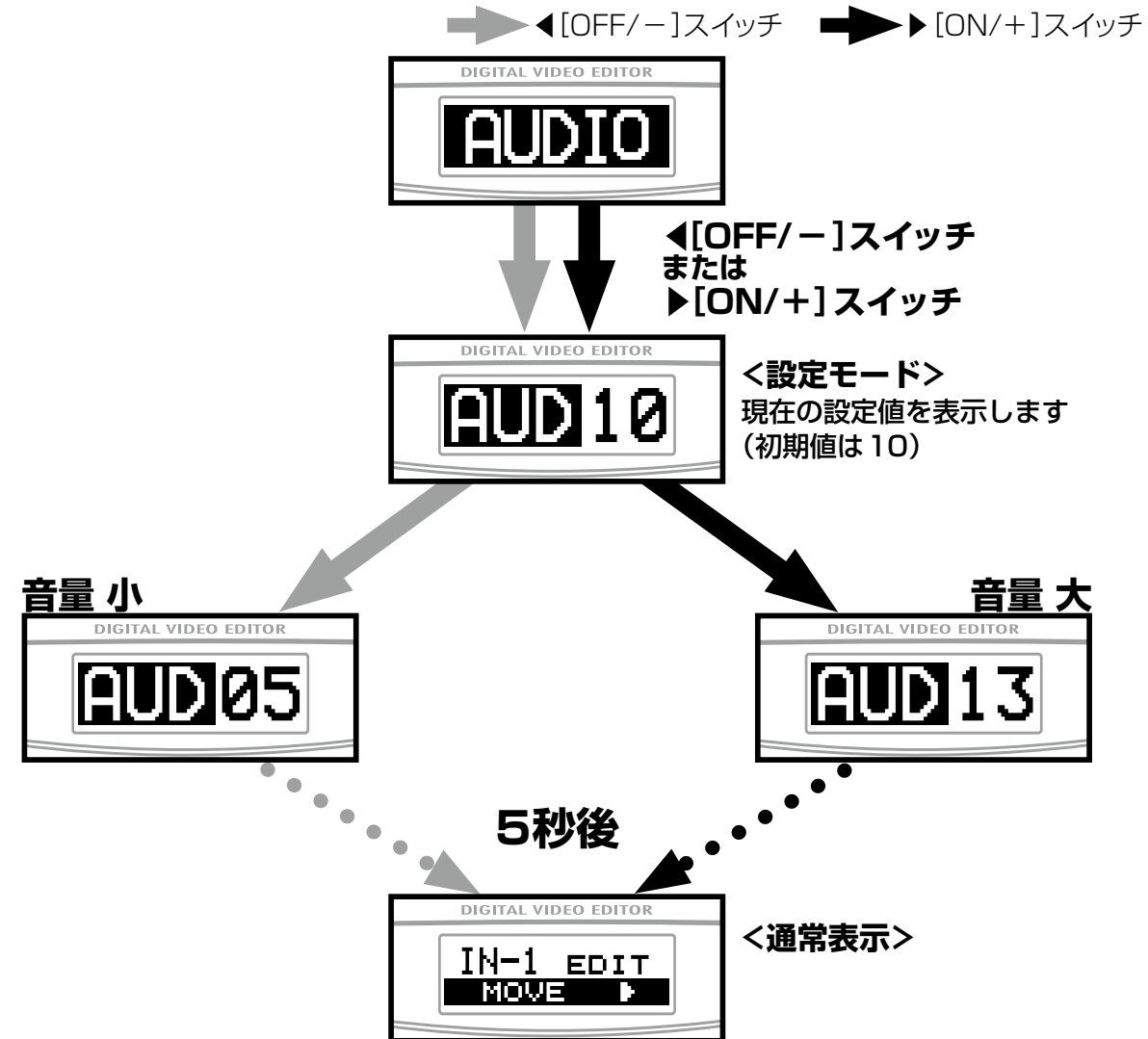
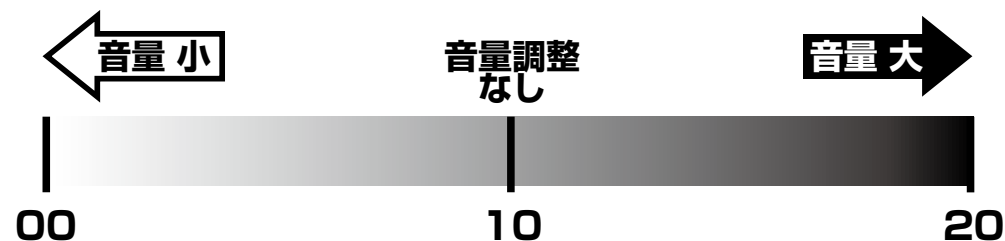
音量調整

【初期値:10】 【調整範囲:0~20】

- この項目を表示させるには、11~12ページをご覧ください。
- ◀[OFF/-]スイッチまたは▶[ON/+]スイッチを押すと、表示しているメニュー項目の設定を変更することができます。



- 効果：入力した音声を増減します。
- 使用用途：入力した音声が大きすぎる、または小さすぎると感じた場合に使用します。
- 設定方法：設定値が大きくなると音量が大きくなり、設定値が小さくなると音量が小さくなります。(10に設定すると入力した音量をそのまま出力します)



音量調整5 の表示	音量調整なし の表示	音量調整13 の表示
DIGITAL VIDEO EDITOR AUD 05	DIGITAL VIDEO EDITOR AUD 10	DIGITAL VIDEO EDITOR AUD 13

ご使用方法・基本編・
ご使用方法・応用編・
ご使用方法・上級編・
接続の前に
接続のしかた・基本編・
接続のしかた・応用編・

ご使用方法・基本編・
ご使用方法・応用編・
ご使用方法・上級編・
接続の前に
接続のしかた・基本編・
接続のしかた・応用編・

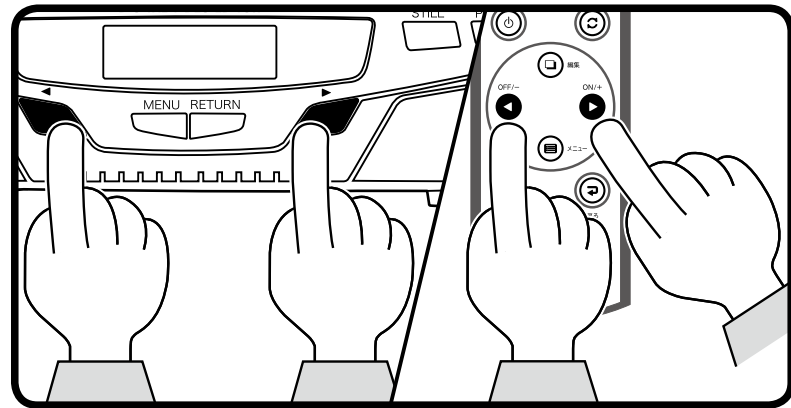
ご使用方法 - 上級編 -

必ず基本編・応用編をご理解頂いてからご使用ください

AGC (オートゲインコントロール) 設定

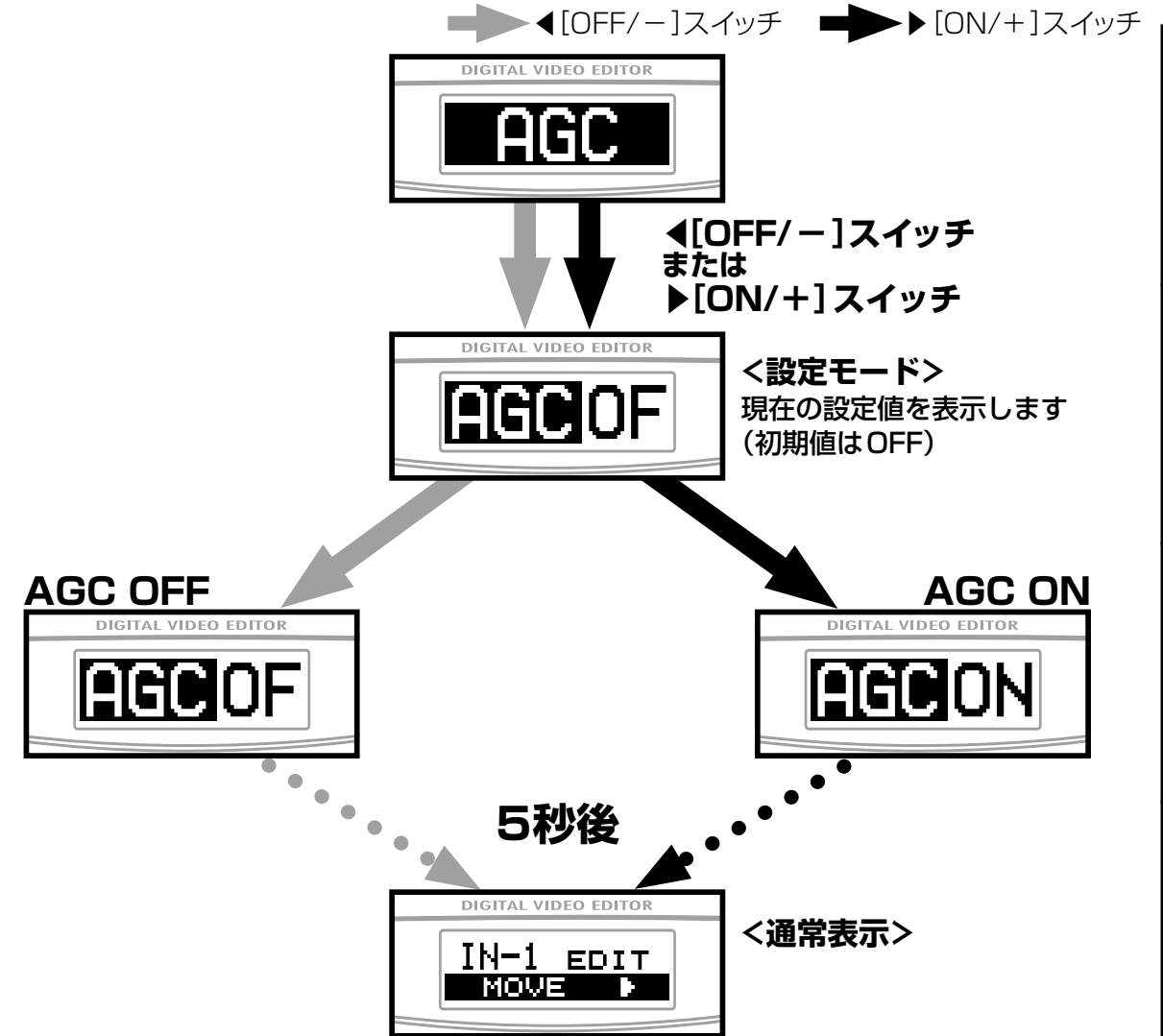
【初期値:OFF】 【設定範囲:OFF/ON】

1. この項目を表示させるには、11～12ページをご覧ください。
2. ◀[OFF/-]スイッチまたは▶[ON/+]スイッチを押すと、表示しているメニュー項目の設定を変更することができます。



- 効果：入力した映像信号を最適値に変換して出力します。
- 使用用途：入力した映像が明るすぎる、または暗すぎると感じた場合に使用します。
- 設定方法：「ON」に設定すると映像信号を自動調整します。
「OFF」に設定すると自動調整は起こりません。

※「ON」に設定すると、他の映像調整機能の効果が分かりにくくなる場合があります。



AGC OFF の表示	AGC ON の表示

ご使用方法・基本編・

ご使用方法・応用編・

ご使用方法・上級編・

接続の前に

接続のしかた・基本編・

接続のしかた・応用編・

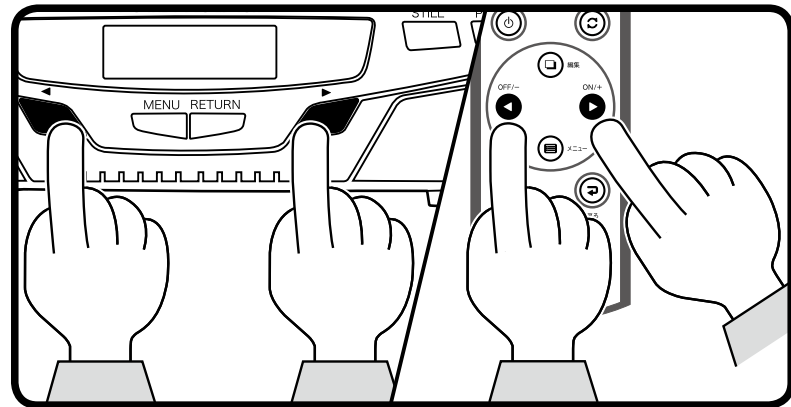
ご使用方法 - 上級編 -

必ず基本編・応用編をご理解頂いてからご使用ください

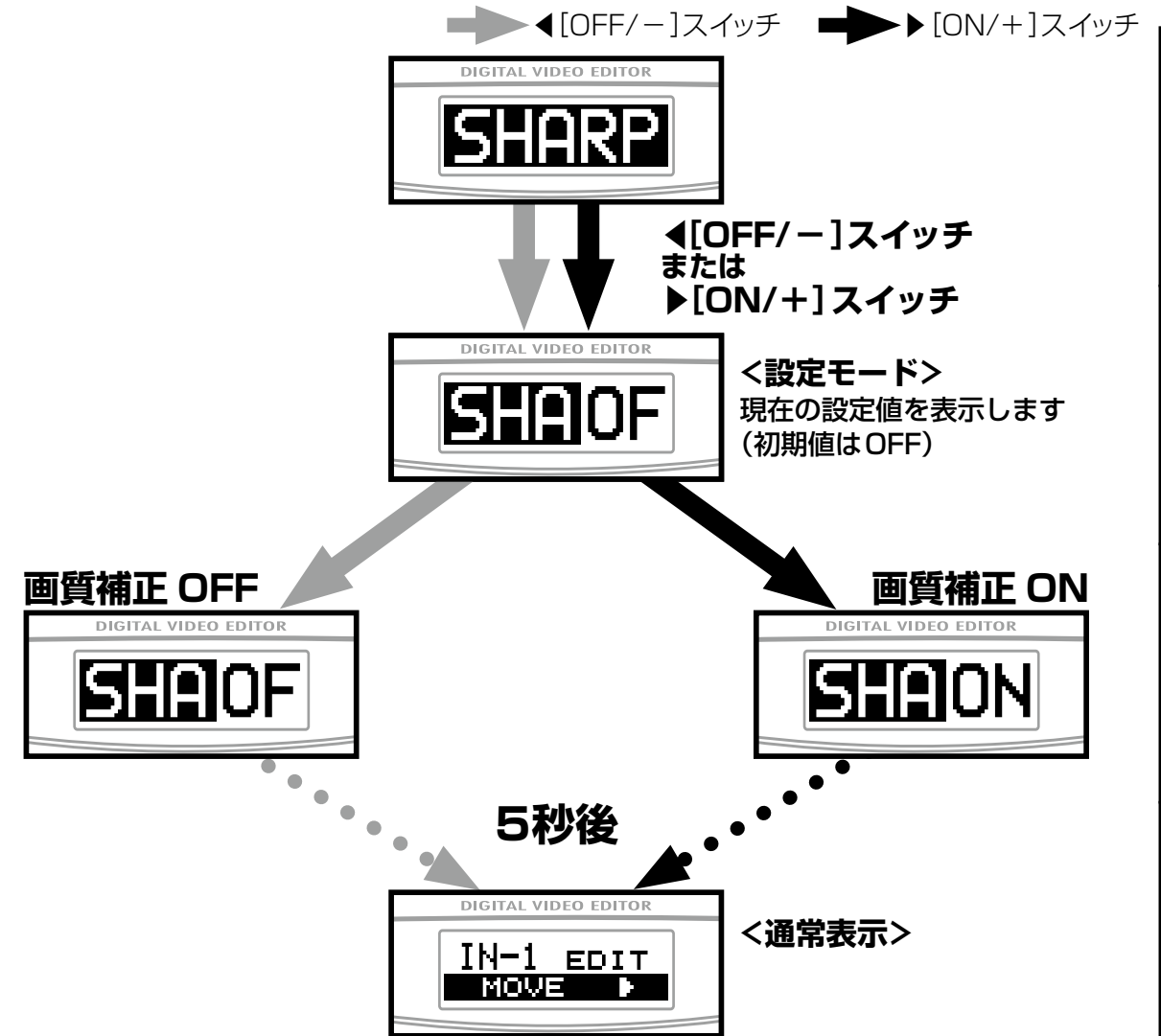
画質補正

[初期値:OFF] [設定範囲:OFF/ON]

1. この項目を表示させるには、11～12ページをご覧ください。
2. ◀[OFF/-]スイッチまたは▶[ON/+]スイッチを押すと、表示しているメニュー項目の設定を変更することができます。



- 効果 果：入力した映像にシャープさを加えて出力します。
- 使用用途：映像が全体的にぼやけていると感じた場合に境目がはっきりとした見やすい映像に設定できます。
- 設定方法：「ON」に設定すると輪郭を強調した映像になります。主にVHS(アナログメディア)の映像を編集するときに設定します。
「OFF」に設定すると輪郭を強調しない映像になります。主にDVD(デジタルメディア)の映像を編集するときに設定します。



画質補正 OFF の表示	画質補正 ON の表示

ご使用方法・基本編・

ご使用方法・応用編・

ご使用方法・上級編・

接続の前に

接続のしかた・基本編・

接続のしかた・応用編・

ご使用方法・基本編・

ご使用方法・応用編・

ご使用方法・上級編・

接続の前に

接続のしかた・基本編・

接続のしかた・応用編・

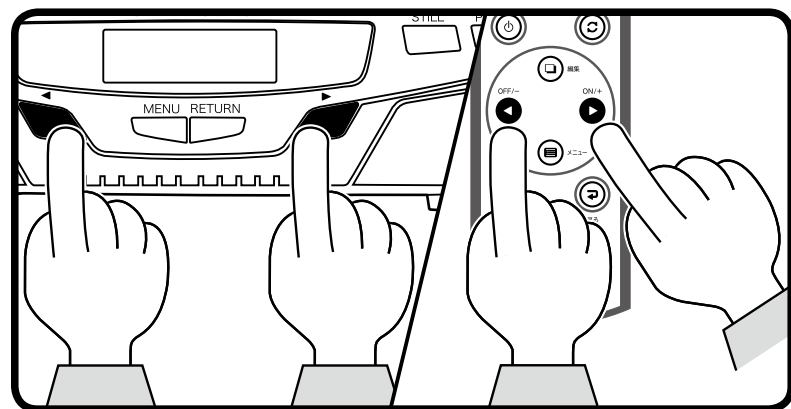
ご使用方法 - 上級編 -

必ず基本編・応用編をご理解頂いてからご使用ください

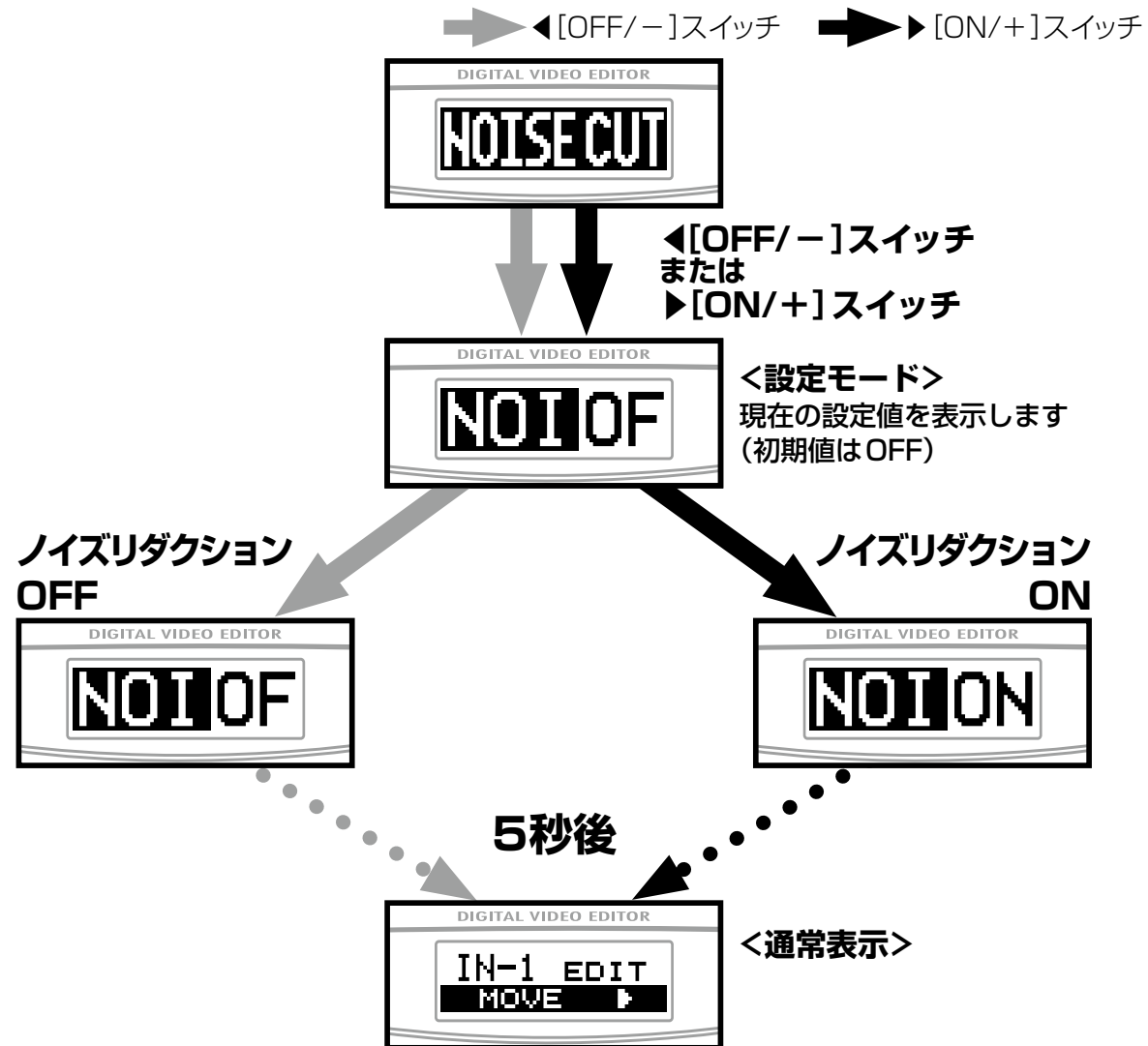
3Dノイズリダクション設定

【初期値:OFF】 【設定範囲:OFF/ON】

1. この項目を表示させるには、11～12ページをご覧ください。
2. ◀[OFF/-]スイッチまたは▶[ON/+]スイッチを押すと、表示しているメニュー項目の設定を変更することができます。



- 効果 果：主にVHSや8mmビデオなどアナログ映像に含まれている、ブロックノイズやざらつきノイズを低減します。
- 使用用途：アナログ映像の編集時にノイズが目立つ場合に使用します。
- 設定方法：「ON」に設定するとノイズ低減処理をおこなってから映像を出力します。「OFF」に設定するとノイズ低減処理をおこなわずにそのまま出力します。



ノイズリダクション OFF の表示	ノイズリダクション ON の表示

ご使用方法・基本編・

ご使用方法・応用編・

ご使用方法・上級編・

接続の前に

接続のしかた・基本編・

接続のしかた・応用編・

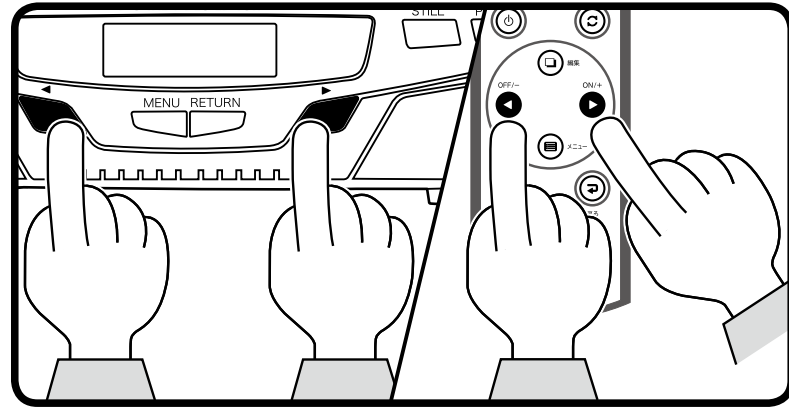
ご使用方法 - 上級編 -

必ず基本編・応用編をご理解頂いてからご使用ください

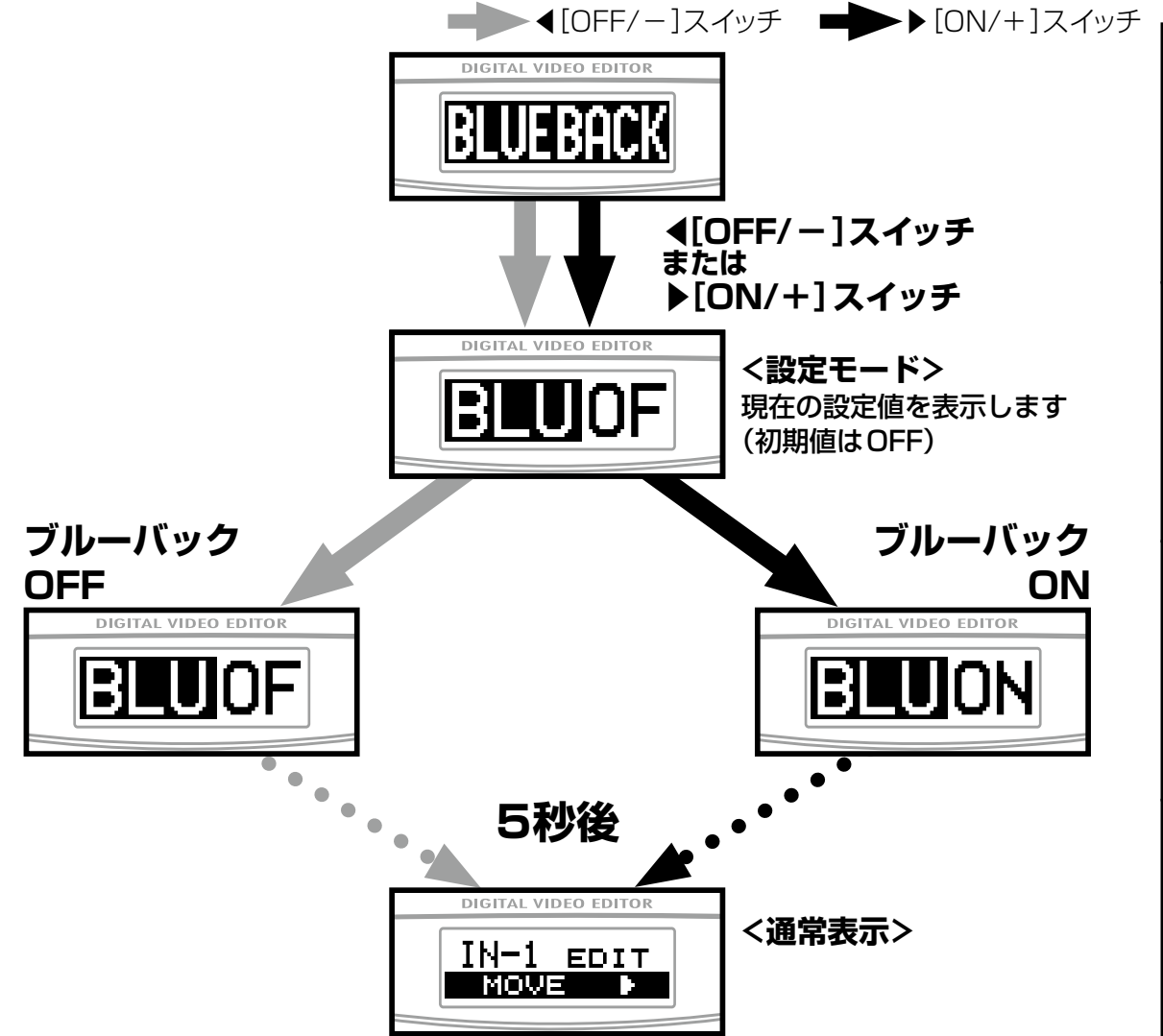
ブルーバック出力

[初期値:OFF] [設定範囲:OFF/ON]

1. この項目を表示させるには、11～12ページをご覧ください。
2. ◀[OFF/-]スイッチまたは▶[ON/+]スイッチを押すと、表示しているメニュー項目の設定を変更することができます。



- 効果 果：映像信号が入力されないときに、ブルーバック信号を出力するかしないかを選択できます。
- 使用用途：映像信号が入力されたときに自動的に録画を開始する録画機器(オートREC対応録画機)を使用する際、「OFF」に設定します。
- 設定方法：「ON」に設定するとブルーバック信号を出力します。
「OFF」に設定するとブルーバック信号は出力しません。



ブルーバック OFF の表示	ブルーバック ON の表示
DIGITAL VIDEO EDITOR BLUOF	DIGITAL VIDEO EDITOR BLUON

ご使用方法・基本編・

ご使用方法・応用編・

ご使用方法・上級編・

接続の前に

接続のしかた・基本編・

接続のしかた・応用編・

ご使用方法・基本編・

ご使用方法・応用編・

ご使用方法・上級編・

接続の前に

接続のしかた・基本編・

接続のしかた・応用編・

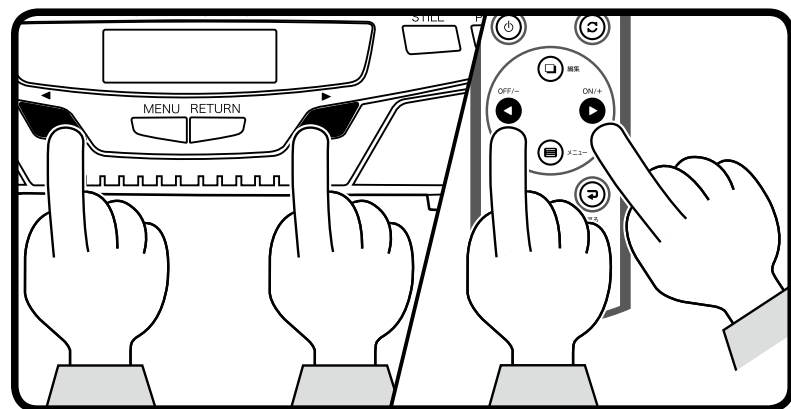
ご使用方法 - 上級編 -

必ず基本編・応用編をご理解頂いてからご使用ください

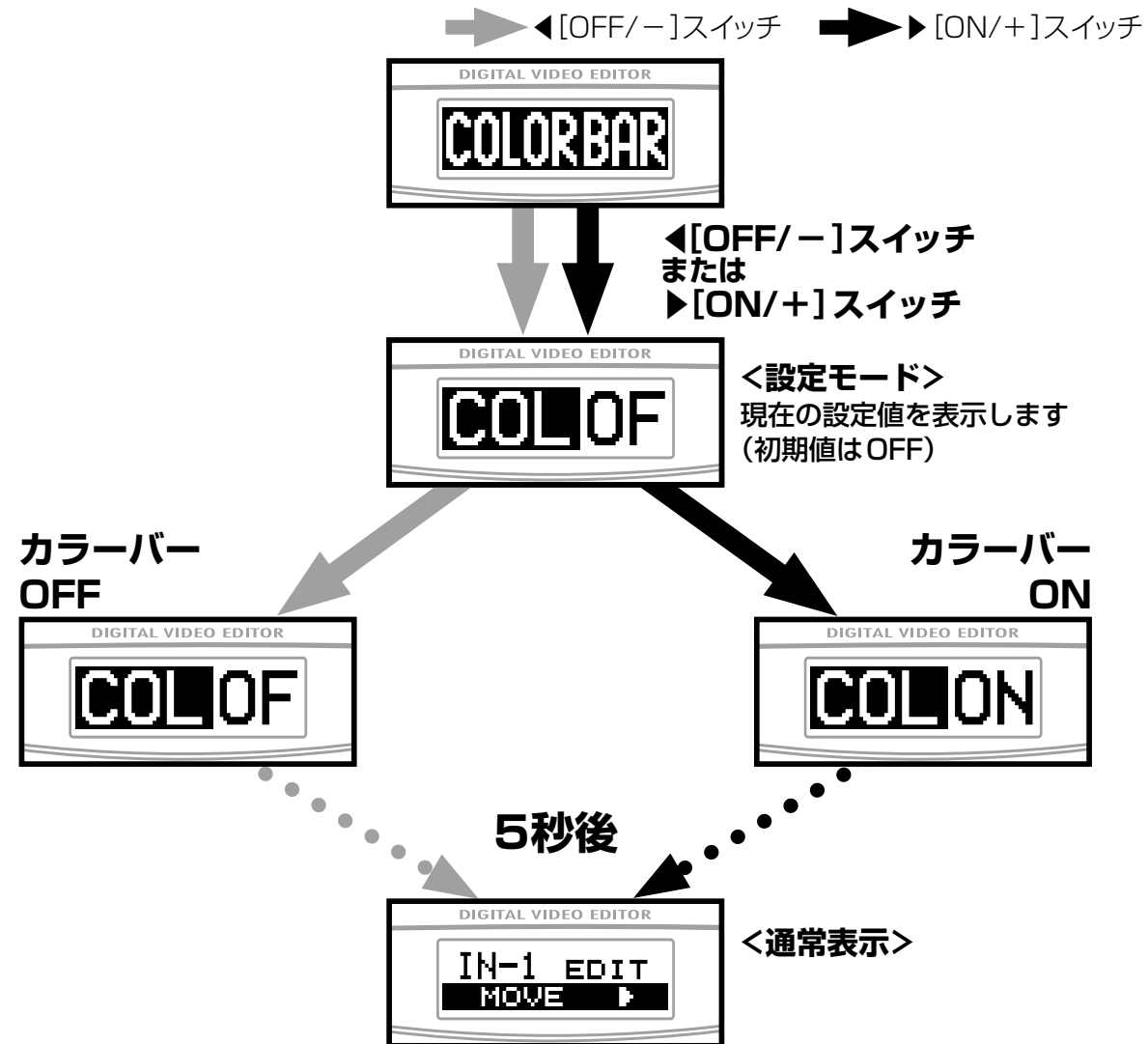
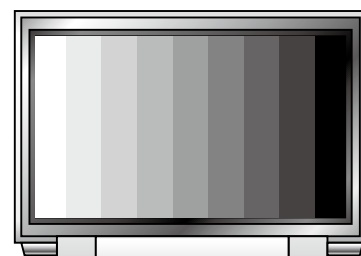
カラーバー出力

[初期値:OFF] [設定範囲:OFF/ON]

1. この項目を表示させるには、11～12ページをご覧ください。
2. ◀[OFF/-]スイッチまたは▶[ON/+]スイッチを押すと、表示しているメニュー項目の設定を変更することができます。



- 効果 果：カラーバー信号を出力します。
- 使用用途：モニターの色調整の際に表示させて使用します。録画するときに最初の5秒間ほど録画しておくと、モニターを変えたときに色調整の基準にできます。
- 設定方法：「ON」に設定するとカラーバー信号を出力します。「OFF」に設定するとカラーバー信号は出力しません。



カラーバー OFF の表示	カラーバー ON の表示
DIGITAL VIDEO EDITOR COL OF	DIGITAL VIDEO EDITOR COL ON

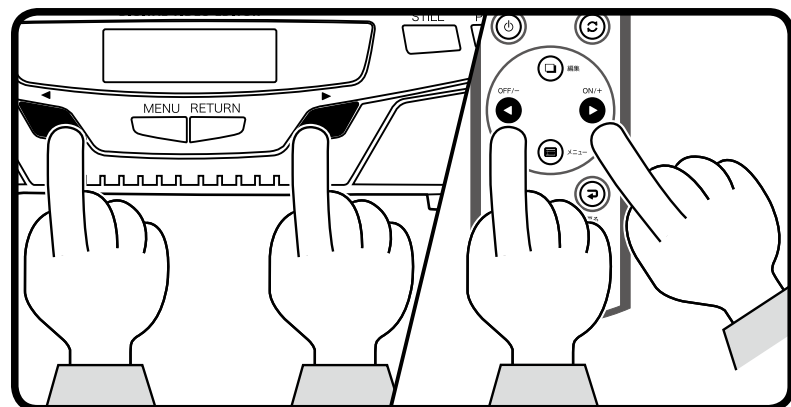
ご使用方法・基本編・
ご使用方法・応用編・
ご使用方法・上級編・
接続の前に
接続のしかた・基本編・
接続のしかた・応用編・

ご使用方法・基本編・
ご使用方法・応用編・
ご使用方法・上級編・
接続の前に
接続のしかた・基本編・
接続のしかた・応用編・

オートパワー設定

【初期値:OFF】 【設定範囲:OFF/ON】

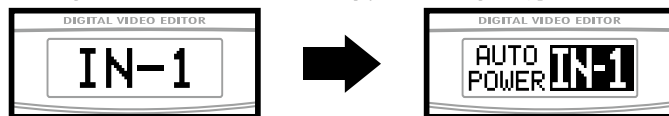
- この項目を表示させるには、11～12ページをご覧ください。
- ◀[OFF/-]スイッチまたは▶[ON/+]スイッチを押すと、表示しているメニュー項目の設定を変更することができます。



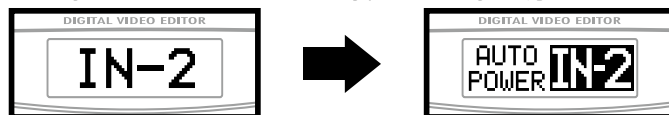
- 効果：映像信号を入力すると自動的に電源が入ります。
(条件：ACアダプター接続・主電源スイッチ ON)
- 使用用途：主に録画機のオート REC 機能*使用時に使用します。
(その際は必ずブルーバック出力を「OFF」に設定してください。「ON」に設定していると、再生機器側からの映像の録画が終了してもブルーバックを録画し続けてしまいます)
- 設定方法：「ON」に設定すると、映像信号を入力したと同時に自動的に電源が入ります。
「OFF」に設定すると、映像信号を入力しても自動的に電源は入りません。
※映像信号を入力すると自動的に録画を開始する機能

⚠ 自動的に電源をOFFにすることはできません。

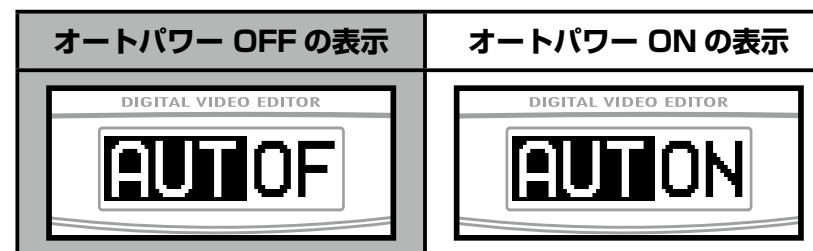
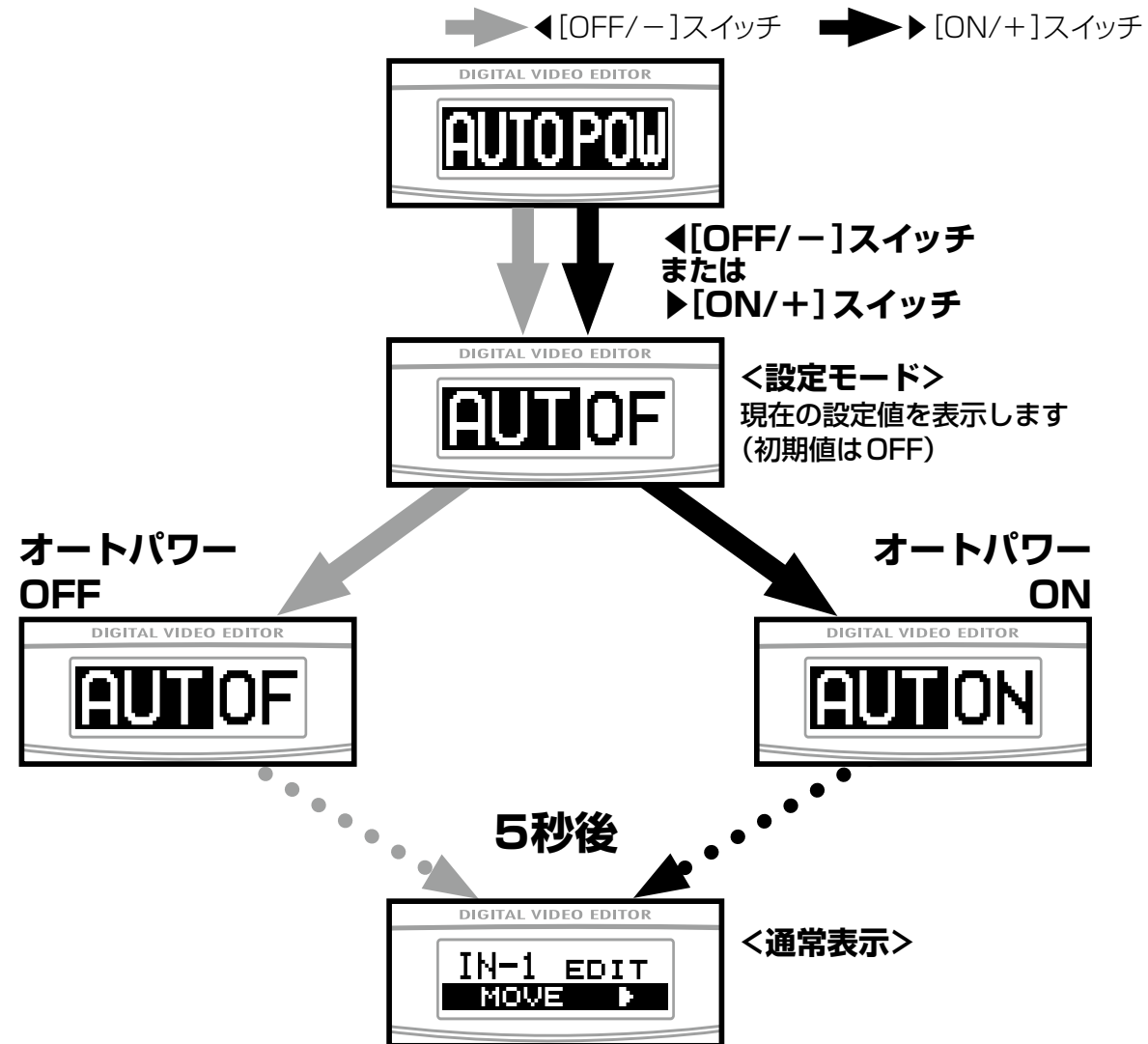
■入力1に接続している再生機器の映像を、オートパワー機能を使用して録画する場合
SELECT[入力切替]スイッチを押して「IN-1」を選択し、映像信号が入力されていないことを確認してからPOWER[電源ON/OFF]スイッチを押して電源を切ります。



■入力2に接続している再生機器の映像を、オートパワー機能を使用して録画する場合
SELECT[入力切替]スイッチを押して「IN-2」を選択し、映像信号が入力されていないことを確認してからPOWER[電源ON/OFF]スイッチを押して電源を切ります。



⚠ 「THROU」(8ページ参照)に設定しているとオートパワー機能は動作しません。



ご使用方法・基本編・
ご使用方法・応用編・
ご使用方法・上級編・
接続の前に
接続のしかた・基本編・
接続のしかた・応用編・

ご使用方法・基本編・
ご使用方法・応用編・
ご使用方法・上級編・
接続の前に
接続のしかた・基本編・
接続のしかた・応用編・

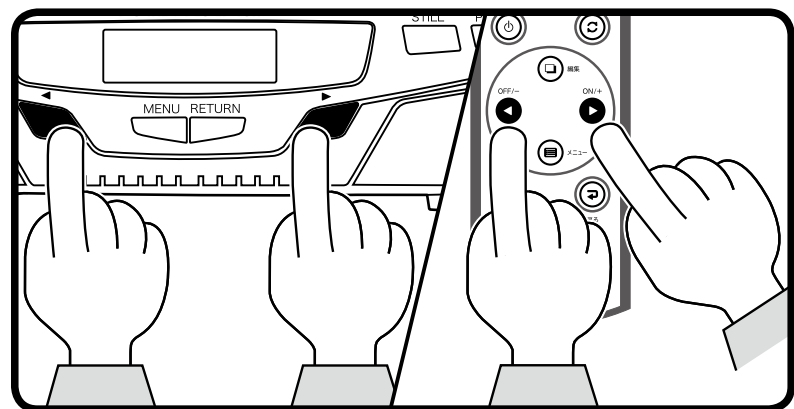
ご使用方法 - 上級編 -

必ず基本編・応用編をご理解頂いてからご使用ください

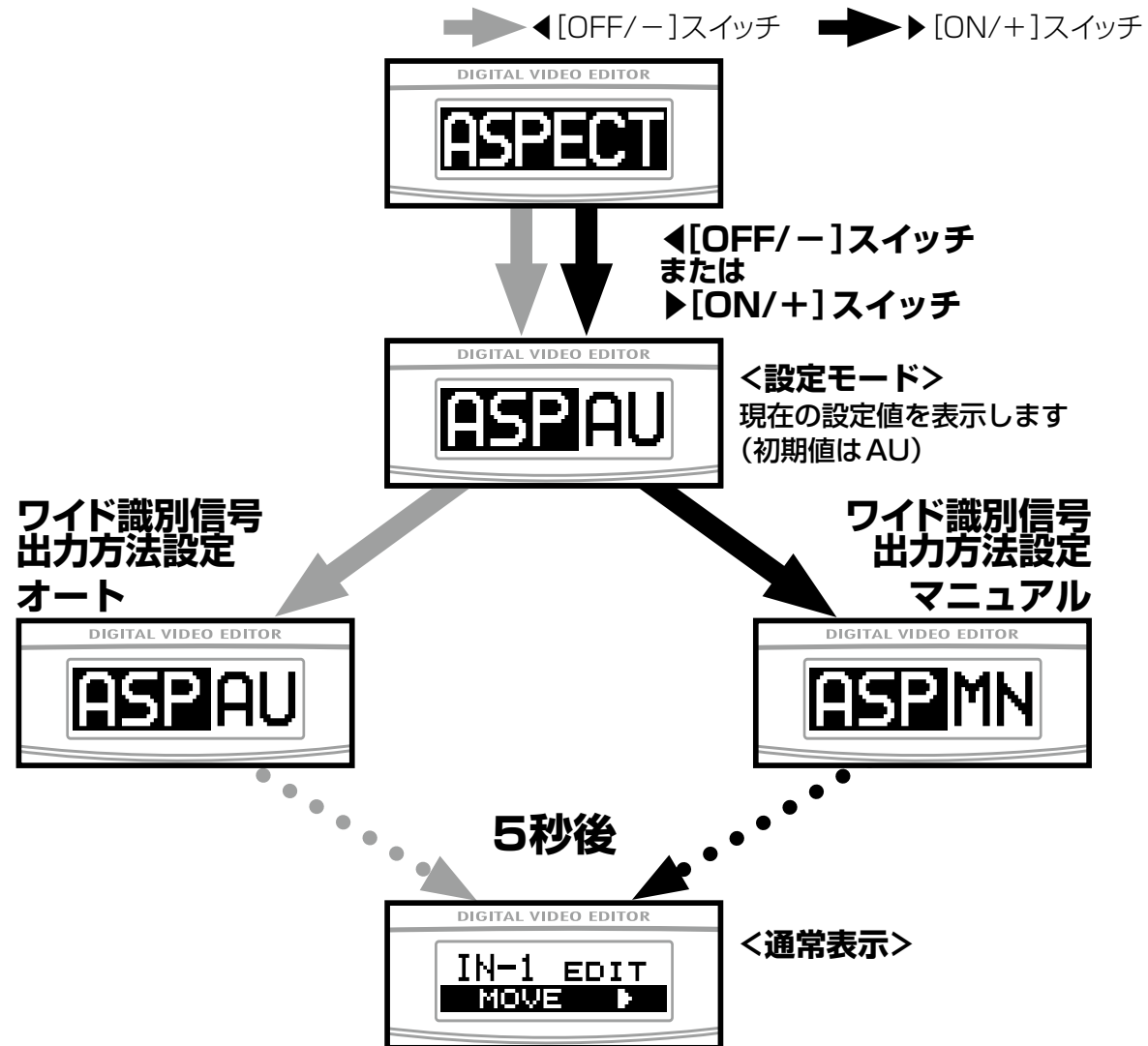
ワイド識別信号出力方法設定

[初期値: AU] [設定範囲: AU/MN]

- この項目を表示させるには、11～12ページをご覧ください。
- ◀[OFF/-]スイッチまたは▶[ON/+]スイッチを押すと、表示しているメニュー項目の設定を変更することができます。



- 効果 果：ワイド識別信号の出力方法を選択します。
- 使用用途：通常の使用では「AU」（オート）、ワイド識別信号をマニュアル出力する場合は「MN」（マニュアル）に設定します。
- 設定方法：「AU」に設定すると、ワイド識別信号を入力した場合はすべてのワイド識別信号（S1/S2/ID-1）を出力します。
「MN」に設定すると、次項目「16:9ワイド識別信号強制出力設定」の設定内容が有効になります。



ワイド識別信号出力方法設定 オートの表示	ワイド識別信号出力方法設定 マニュアルの表示
DIGITAL VIDEO EDITOR ASPAU	DIGITAL VIDEO EDITOR ASPMN

ご使用方法・基本編・
ご使用方法・応用編・
ご使用方法・上級編・
接続の前に
接続のしかた・基本編・
接続のしかた・応用編・

ご使用方法・基本編・
ご使用方法・応用編・
ご使用方法・上級編・
接続の前に
接続のしかた・基本編・
接続のしかた・応用編・

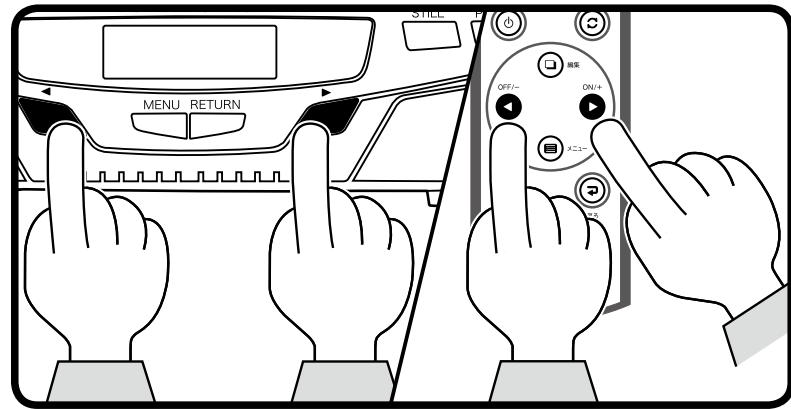
ご使用方法 - 上級編 -

必ず基本編・応用編をご理解頂いてからご使用ください

16:9ワイド識別信号強制出力設定

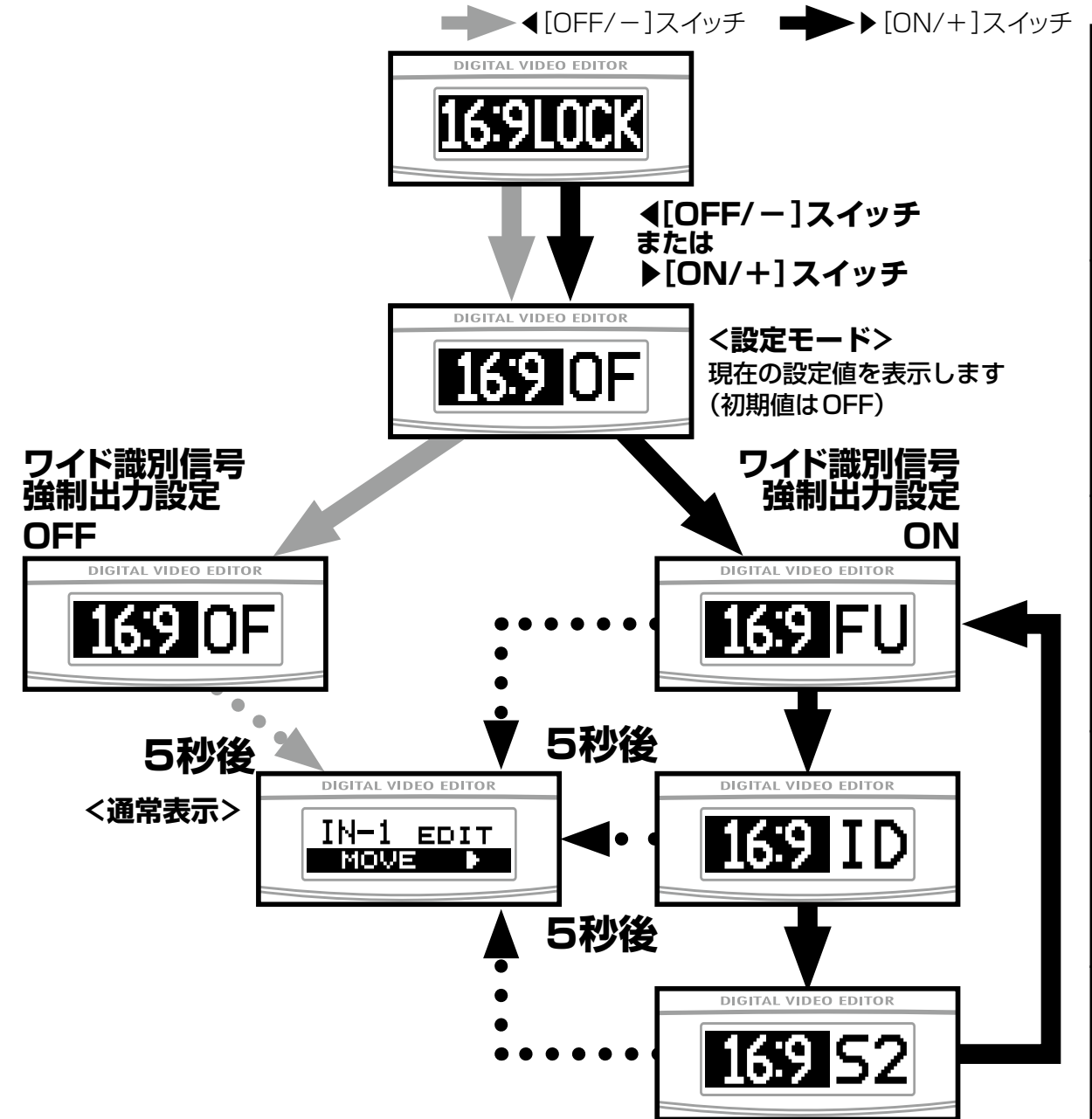
【初期値:OFF】 【設定範囲:OFF/FU/ID/S2】

- この項目を表示させるには、11～12ページをご覧ください。
- ◀[OFF/-]スイッチまたは▶[ON/+]スイッチを押すと、表示しているメニュー項目の設定を変更することができます。



⚠ 前項目「ワイド識別信号出力方法設定」を「MN」に設定することで、この項目の設定内容が有効になります。

- 効果 果：ワイド識別信号を選択して出力したり、ワイド識別信号を除去できます。
- 使用用途：録画機またはテレビが特定のワイド識別信号のみを認識する場合や、入力したワイド識別信号が録画機またはテレビが認識できるワイド識別信号と一致しない場合に、特定のワイド識別信号を選択して出力するよう設定します。または、ワイド識別信号を含んだ映像では高速ダビングができない機種で高速ダビングをおこないたいとき、ワイド識別信号を除去すれば高速ダビングが可能になります。
- 設定方法：「OF」に設定すると、入力したワイド識別信号を除去します。
「FU」に設定すると、全てのワイド識別信号(S1/S2/ID-1/D端子専用ワイド識別信号)を強制出力します。
「ID」に設定すると、ワイド識別信号 ID-1 のみ強制出力します。
「S2」に設定すると、ワイド識別信号 S1/S2/D端子専用を強制出力します。



強制出力OFF (すべてのワイド識別 信号除去)の表示	ID-1/S1/S2/ D端子専用 強制出力の表示	ID-1のみ 強制出力の表示	S1/S2/D端子専用 強制出力の表示

ご使用方法・基本編・
ご使用方法・応用編・
ご使用方法・上級編・
接続の前に
接続のしかた・基本編・
接続のしかた・応用編・

ご使用方法・基本編・
ご使用方法・応用編・
ご使用方法・上級編・
接続の前に
接続のしかた・基本編・
接続のしかた・応用編・

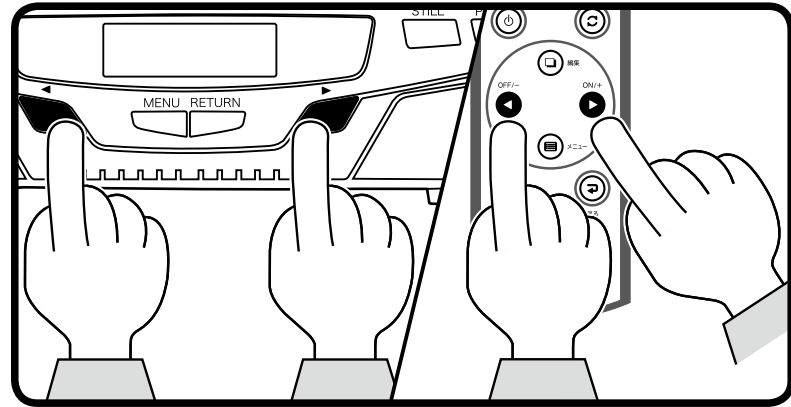
ご使用方法 - 上級編 -

必ず基本編・応用編をご理解頂いてからご使用ください

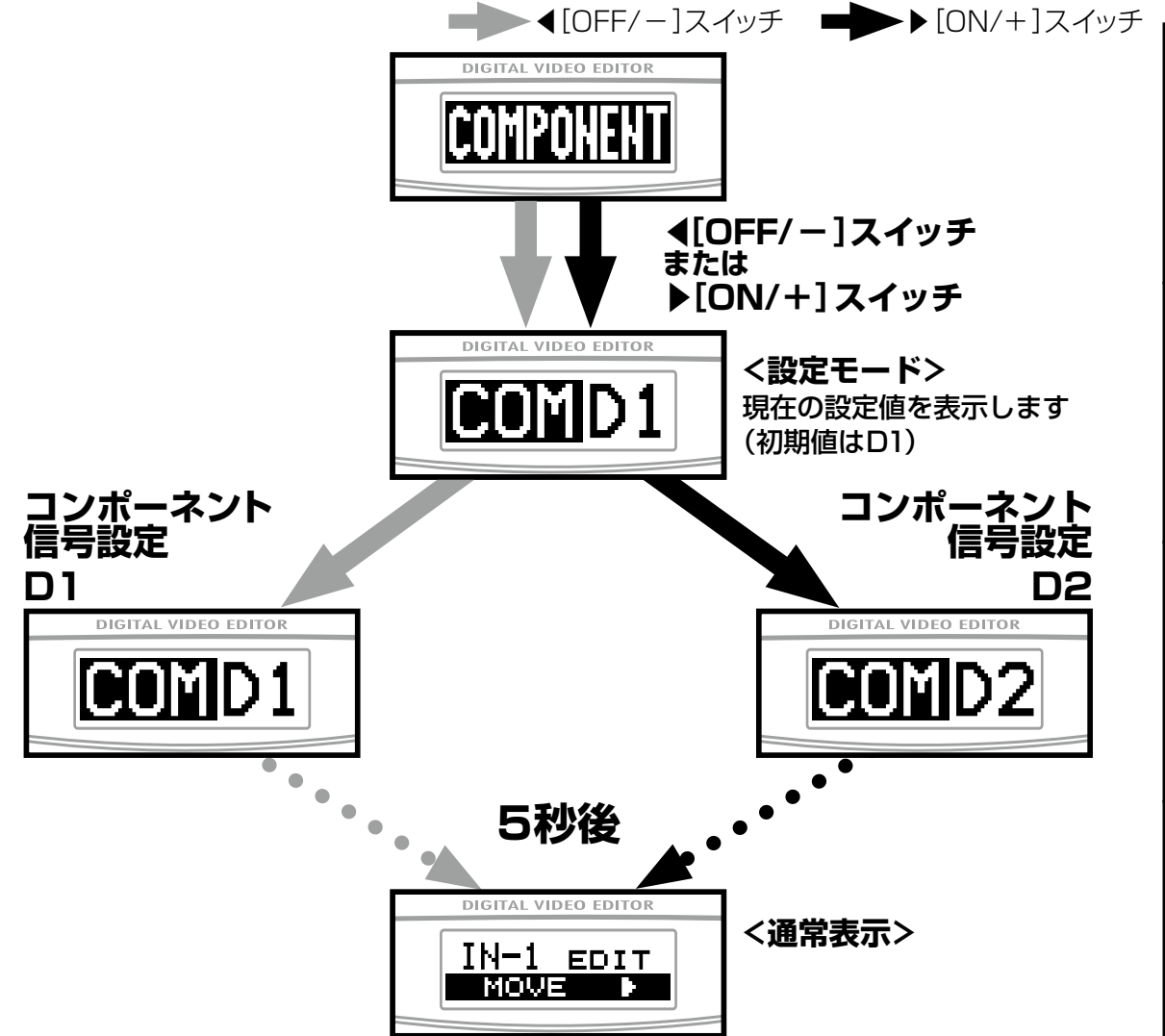
コンポーネント信号(D1/D2)設定

【初期値:D1】 【設定範囲:D1/D2】

1. この項目を表示させるには、11～12ページをご覧ください。
2. ◀[OFF/-]スイッチまたは▶[ON/+]スイッチを押すと、表示しているメニュー項目の設定を変更することができます。



- 効果 果：D端子から出力される映像信号(D1またはD2)を選択することで、録画機またはテレビに合った最適な信号を出力することができます。
- 使用用途：D端子出力に接続する機器に応じて設定します。
- 設定方法：「D1」に設定すると、D1(525i)信号を出力します。
「D2」に設定すると、D2(525p)信号を出力します。



コンポーネント信号設定 D1 の表示	コンポーネント信号設定 D2 の表示
DIGITAL VIDEO EDITOR COMD1	DIGITAL VIDEO EDITOR COMD2

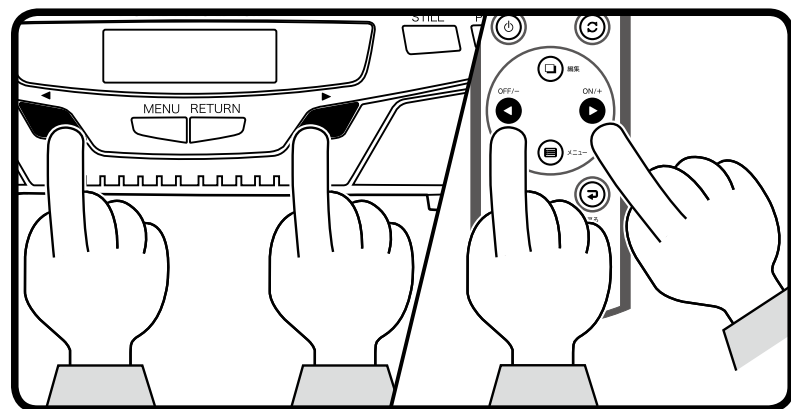
ご使用方法 - 上級編 -

必ず基本編・応用編をご理解頂いてからご使用ください

本体スイッチロック設定

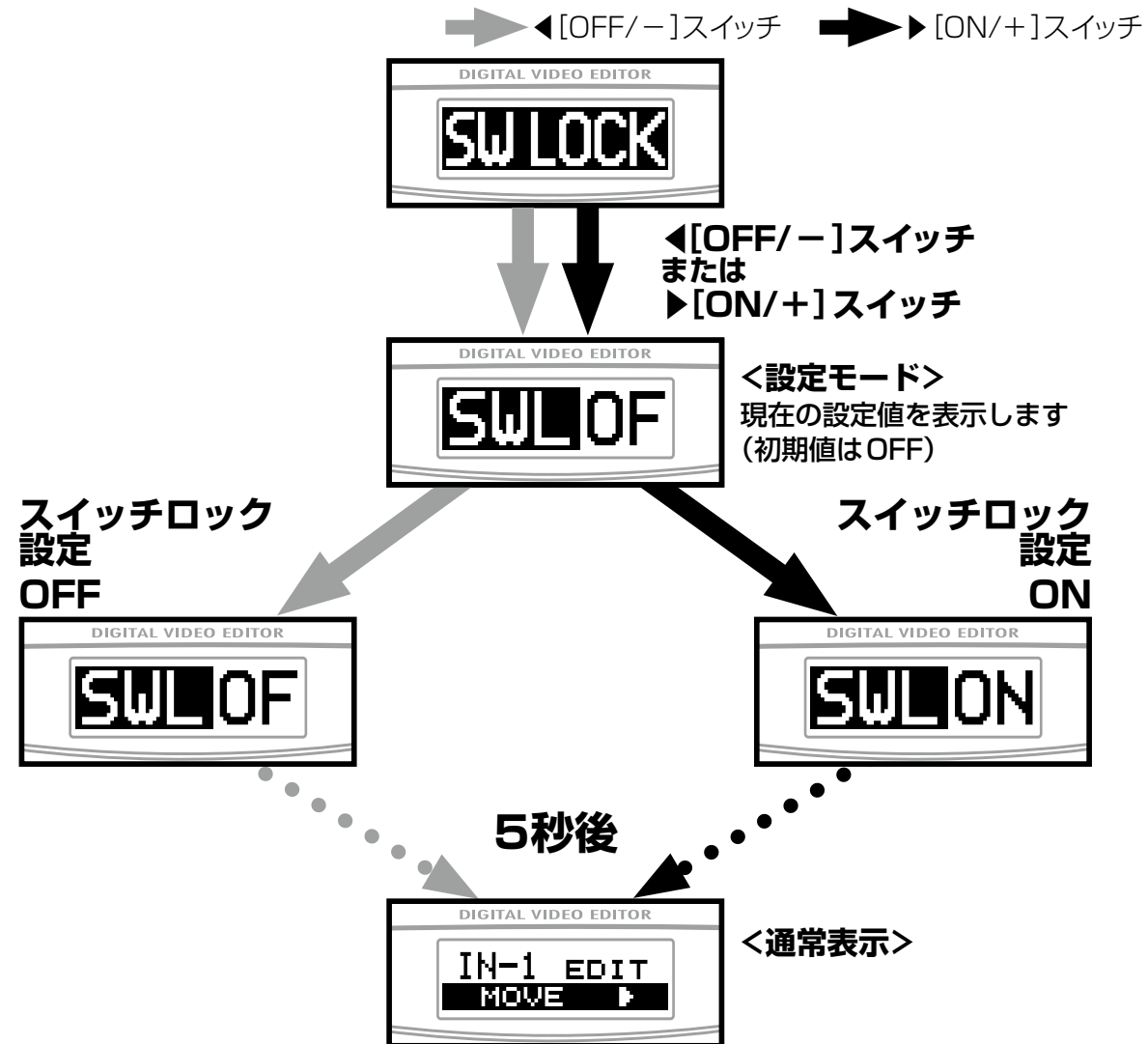
[初期値:OFF] [設定範囲:OFF/ON]

1. この項目を表示させるには、11～12ページをご覧ください。
2. ◀[OFF/-]スイッチまたは▶[ON/+]スイッチを押すと、表示しているメニュー項目の設定を変更することができます。



- 効果：本体のスイッチ操作を無効にすることができます。
- 使用用途：誤った操作によって設定した内容を変更してしまいたくないときに設定します。
- 設定方法：「ON」に設定すると、本体スイッチの操作を受け付けなくなります*。
「OFF」に設定すると、本体スイッチの操作を受け付けます。

*解除(OFFに設定)するには、リモコンで「OFF」に設定するか、主電源スイッチを「OFF」→「ON」、またはACアダプターを抜き差しします。ただし、解除(OFFに設定)されるのは選択されている入力系統(IN-1 または IN-2) 側のON設定のみです。(停電時も解除されますのでご注意ください)



スイッチロック設定 OFF の表示	スイッチロック設定 ON の表示
DIGITAL VIDEO EDITOR SWL OFF	DIGITAL VIDEO EDITOR SWL ON

ご使用方法・基本編・
ご使用方法・応用編・
ご使用方法・上級編・
接続の前に
接続のしかた・基本編・
接続のしかた・応用編・

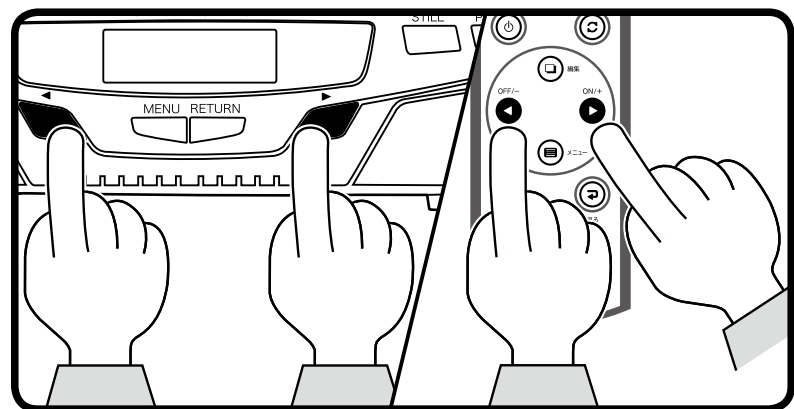
ご使用方法 - 上級編 -

必ず基本編・応用編をご理解頂いてからご使用ください

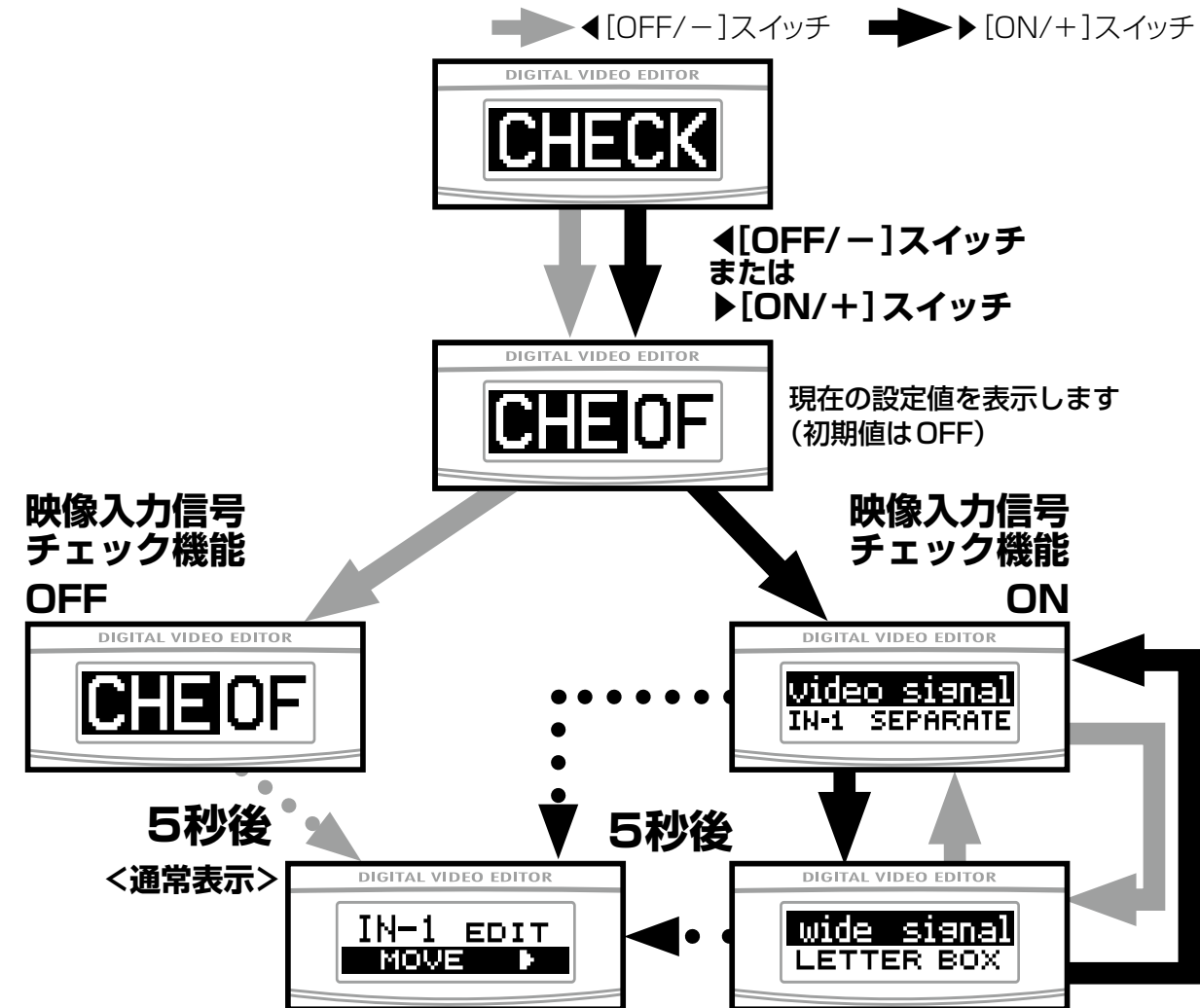
映像入力信号チェック機能

[初期値:OFF] [設定範囲:OFF/ON]

- この項目を表示させるには、11～12ページをご覧ください。
- ◀[OFF/-]スイッチまたは▶[ON/+]スイッチを押すと、表示しているメニュー項目の設定を変更することができます。



- 効果：複数のケーブルを接続している場合に、現在選択している入力系統・入力している映像信号の種類およびワイド識別信号の種類を確認できます。
- 使用用途：現在選択している入力系統・入力している映像信号の種類およびワイド識別信号の種類を確認したいときに使用します。
- 設定方法：この項目を呼び出し、右スイッチを押すことで現在している入力系統・映像信号の種類を表示します。さらに右スイッチまたは左スイッチを押すことで、現在入力しているワイド識別信号の種類を表示します。



セパレート信号 の表示	コンポジット信号 の表示	映像入力信号がない時 の表示
DIGITAL VIDEO EDITOR video signal IN-1 SEPARATE	DIGITAL VIDEO EDITOR video signal IN-1 COMPOSITE	DIGITAL VIDEO EDITOR video signal NOTHING!
レターボックス信号 の表示	スクイーズ信号 の表示	ワイド識別信号がない時 の表示
DIGITAL VIDEO EDITOR wide signal LETTER BOX	DIGITAL VIDEO EDITOR wide signal SQUEEZE	DIGITAL VIDEO EDITOR wide signal NOTHING!

ご使用方法・基本編・
ご使用方法・応用編・
ご使用方法・上級編・
接続の前に
接続のしかた・基本編・
接続のしかた・応用編・

ご使用方法・基本編・
ご使用方法・応用編・
ご使用方法・上級編・
接続の前に
接続のしかた・基本編・
接続のしかた・応用編・

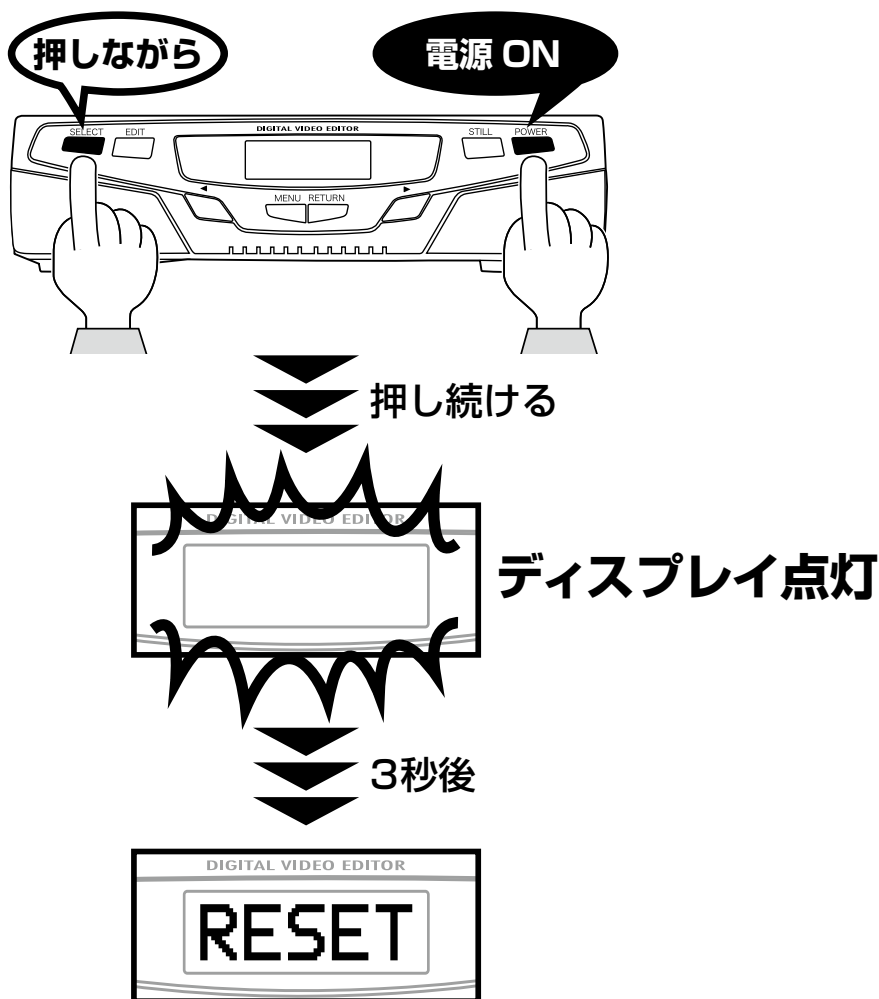
ご使用方法 - 上級編 -

■ 全ての設定値を初期値に戻す

全ての設定値を初期値(工場出荷時の状態)に戻すことができます。

1. 主電源スイッチ ON、ディスプレイに何も表示していない(電源が切れた)状態にする。
2. SELECTスイッチを押しながらPOWERスイッチを押すと、ディスプレイが点灯します(表示はありません)。そのまま3秒以上^{※1}押し続けるとリセット表示に切り替わり、全て初期状態になります。

※1 リセット表示に切り替わる前に手を離すと、リセットされません。



※リモコンでは操作できません。